

入札説明書

市が行う建設工事の工事希望型指名競争入札を下記のとおり行いますから、希望があれば米子市建設工事執行規則(平成17年米子市規則第106号)及び米子市会計規則(平成17年米子市規則第44号)を承知のうえ参加してください。

記

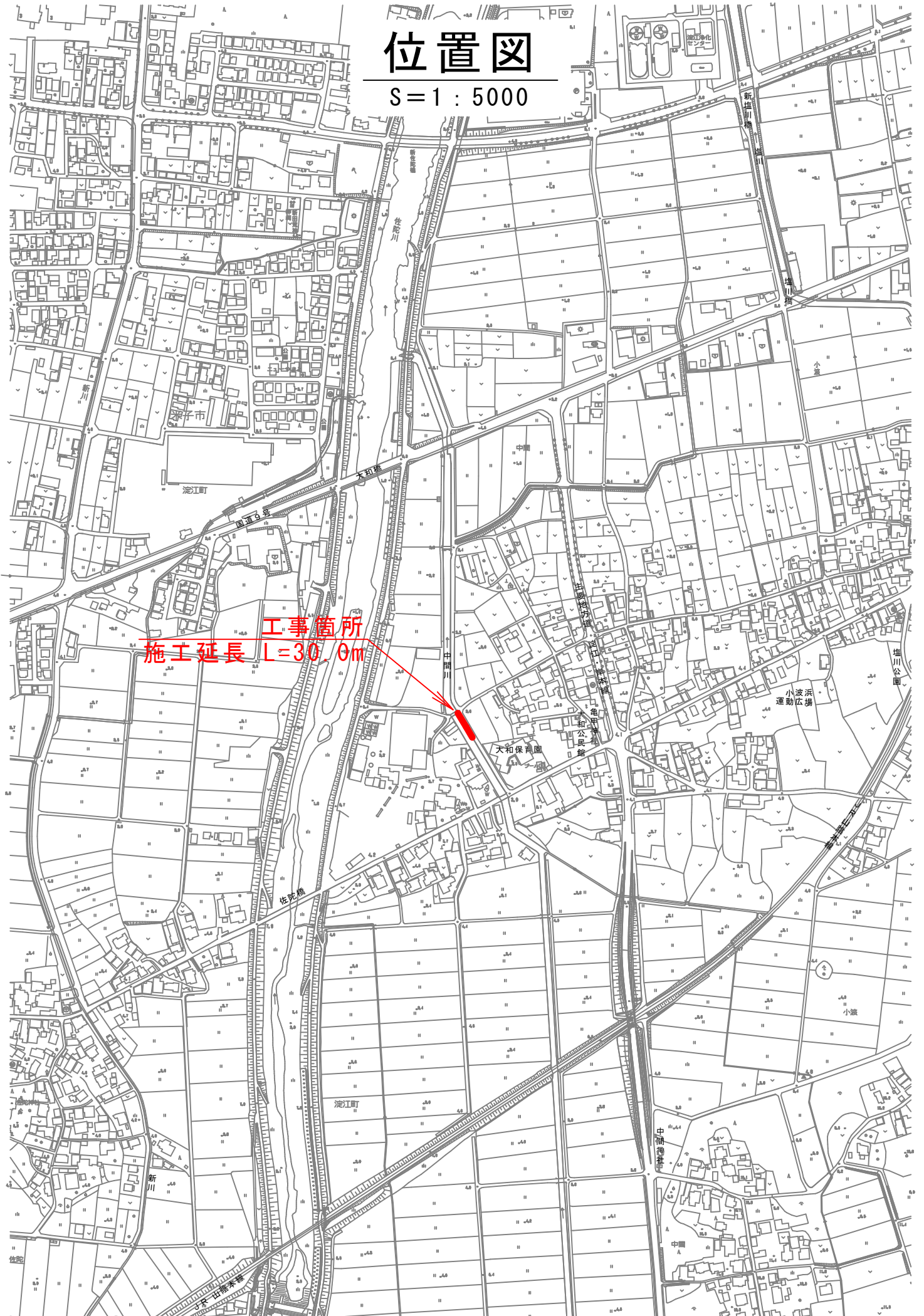
工事希望型指名競争入札に付する工事	工事名	準用河川中間川改良工事(その2)		
	工事場所	米子市淀江町中間地内	工期	契約日から 令和6年3月15日まで
契約条項を示す場所	担当課	米子市総務部契約検査課 都市整備課		
入札保証金に関する事項	入札保証金	免除		
現場説明会	なし			
開札の日時及び場所	日時 場所	令和5年10月17日 午前9時30分 開札 本庁舎202会議室		
契約保証に関する事項	請負代金の額が130万円を超える工事については、契約の締結と同時に請負代金額の10分の1以上の額を保証する次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。 (1) 契約保証金の納付 (2) 契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供 (3) 銀行若しくは市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。)の保証 (4) 公共工事履行保証証券による保証 (5) 履行保証保険契約の締結			
前払金	有	40%以内 ※ただし、請負代金の額が130万円を超える場合に限る		
部分払	有	回数は、米子市建設工事執行規則による ※部分払いに替えて中間前払の選択も可		
入札に関する注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 開札前天災地変等のやむを得ない事由が生じたとき、又は競争の意思がないと認められるときは、入札の執行を中止し、又は取り止めることがある。 入札参加者が1者であっても、入札を執行するものとする。 入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び米子市郵便入札実施要領第4条に定める入札は、無効とする。 入札者は、到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができない。 入札者は、入札書到達後においても入札執行の完了までは入札の参加を辞退することができる。 落札となるべき価格と同一価格の入札をしたものが2人以上あるときは、当該入札者にくじを引かせて、落札者を決定するものとする。この場合において、くじを引くべき入札者が、当該入札の立会者として参加している場合はその者が、参加していない場合は入札事務に関与しない職員に当該入札者に代わってくじを引かせるものとする。 本件工事は、米子市建設工事最低制限価格設定要領に定める方法により、予定価格の2/3(ただし、8/10を下回る場合は、8/10とする。)以上で最低制限価格を設定しており、最低制限価格を下回る価格で入札があった場合は、当該入札者を失格とし、予定価格の範囲内の価格で入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする。 入札書に工事費内訳書が同封されていない場合は、無効とする 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格(円未満切捨て(単価契約を除く。))とするので、入札者は、消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積った契約希望価格の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。 入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)等に抵触する行為を行ってはならない。 入札回数は、1回とする。 			
その他の注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 米子市工事希望型指名競争入札実施要領に定める経営内容等が不健全な申込者及び工事成績が不良な申込者は、不指名とすることがある。また、同一入札における資本的、人的関係にある複数の申込者のうち1者のみを指名し、他の者を不指名とすることがある。 申込時に届けのあった配置予定技術者の変更は、入札書差出期限まで変更可能とし、その後の変更は原則として認めないものとする。 同一の主任技術者は、米子市が発注した工事(通常型指名競争入札及び随意契約によるものを除く。)に3件を超えて従事することはできないものとする。 別に定める「建設工事に係る配置予定技術者の取扱いについて」における重複申込者に該当する者は、配置予定技術者重複届出書を所定の方法により提出すること。なお、入札結果により配置予定技術者がいなくなった場合は、失格とする。 工事現場に配置する技術者等(主任技術者、監理技術者及び現場代理人をいう。)は、当該建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係(第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係が存在することをいう。)が申込日までに3ヶ月以上ある者に限るものとする。 			
施工に関する注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 工事設計図書 別紙のとおり 本工事の施工にあたっては、鳥取県制定「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」、「公共建築工事標準仕様書」又はその他別に定める仕様書等に基づき実施しなければならない。 この契約に係る工事の施工にあたっては、ダンプカー協会加入車を優先的に使用するよう努めること。 工事着手前に自治会長及び地元関係者に連絡すること。 			
米子市建設工事執行規則第14条により公にする予定価格				¥42,516,100
最低制限価格	(直接工事費+共通仮設費+現場管理費の9/10+一般管理費5.5/10)×1.1			

工 事 設 計 書

令和 5 年度	工事名	準用河川中間川改良工事（その2）				
		部長	課長	担当課長補佐	審査	設計
設 計 金 額	円					
工 期	契約日 から 令和6年3月15日 まで					
工 事 場 所	米子市 淀江町中間 地内					
工 事 概 要	<p>施工延長 L=33.6m</p> <p>河川土工 一式</p> <p>法覆護岸工 一式</p> <p>護床工 一式</p> <p>舗装工 一式</p> <p>構造物撤去工 一式</p> <p>仮設工 一式</p>					

位置図

S=1:5000



数量総括表 (1/2)

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
本工事							
	河川土工	作業土工			式	1	
	法覆護岸工	コンクリート ブロック積工	ブロック積	控35cm 裏コン10cm	m ²	70	
			天端コンクリート		m	29	
			ブロック積基礎	BW3	m	29	
			3号端止工		箇所	1	
			4号端止工		箇所	1	
			石積復旧		箇所	1	
			プレキャスト 防護柵基礎	BC種 H400×B1200×L2000	m	30	
			ガードレール	Gr-C-2B	m	30	
			管渠	CP1-RC1-D200	m	2	
			巻立コンクリート		箇所	1	
	護床工	本体工	護床ブロック	平型1t用	個	44	連結金具 63箇所
	舗装工	アスファルト舗装工	表層	再生密粒度As t=5cm	m ²	187	
			上層路盤	粒度調整碎石 M-30 t=10cm	m ²	41	
			下層路盤	再生クラッシャーラン RC-40 t=15cm	m ²	41	
			不陸整正	補足材有 平均厚さ29mm以上34mm未満	m ²	146	
	構造物撤去工	構造物取壊し工	既設ガードレール基礎 取壊し	コンクリート(鉄筋)	m ³	5	
			既設石積み取壊し	空石積	(m ²) m ³	(93) 37	
			既設舗装取壊し	アスファルト t=5cm	(m ²) m ³	(187) 9	
			既設舗装切断	アスファルト t=5cm	m	11	
			既設ガードレール撤去	Gr-C-2B	m	32	
			既設ヒューム管 取壊し	φ200 鉄筋	m ³	0.03	
		運搬処理工	殻運搬処理	コンクリート(鉄筋)	(t) m ³	(12) 5	
				石積殻	(t) m ³	(81) 31	

1 仕様書

この契約において仕様書とは、特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」をいう。

2 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事的確かな施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は、「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適正化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い本指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払い、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 請負者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図下に変更があったときは、変更が生じた日から20日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。

3 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
 - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
 - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。

4 工事の安全確保について

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。

5 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 排ガス対策型建設機械の使用については、排ガス対策型建設機械の使用基準について（平成17年11月15日付第200500080172号県土整備部長通知）によること。

6 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

7 ダンプトラック等による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようすること。
- (2) さし柵装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当たって、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

8 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和25年法律第226号）に違反する軽油等を使用しないこと。

9 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入及び証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 請負業者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。

10 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、請負業者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または、専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、請負業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 請負業者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、請負業者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

11 労働基準法の遵守

この契約に係る工事の施工に当っては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

12 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に加入するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

15 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

16 コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比

コンクリート構造物の耐久性を向上させるため、一般環境条件の場合のコンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては5.5パーセント以下、無筋コンクリートについては6.0パーセント以下とする。

17 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

18 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (3) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (4) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものとしている。
- (5) 請負業者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負業者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(6) 舗装単独工事（アスファルト）においては、表層工、基層工及び上層路盤工を自社施工しなければならない。ただし、表層工、基層工及び上層路盤工であっても特殊工法部分についてはこの限りでない。

(7) 契約書第25条第5項の対応については、国土交通省「工事請負契約書第26条第5項（単品スライド条項）運用マニュアル（案）」に基づき請求を行うこと。なお当マニュアル中「工事請負契約書第26条」とあるのは「米子市建設工事請負契約書第25条」と読み替えるものとする。

契約書第25条第6項の対応については、国土交通省「賃金等の変動に対する工事請負契約書第25条第6項（インフレスライド条項）運用マニュアル（暫定版）」に基づき請求を行うこと。

現場説明書

令和5年4月1日改正
特記事項1

仕様書		本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる仕様書等によること。 ・ <u>鳥取県土木工事共通仕様書</u> ・ <u>鳥取県土木工事施工管理基準</u> ・ _____
工程	① (他工事等との調整) ② (部分完成、着工保留) ③ (施工時間) ④ (余裕期間設定工事) ⑤ (鋼材の調達の遅れによる工期の延長) ⑥ (週休2日モデル工事)	_____については、_____と関連するので相互の連絡を密にすること。 _____については、_____まで_____ (すること ・ しないこと)。 本工事の施工時間は、 <u>8:30 ~ 17:00</u> とする。 本工事は、米子市余裕期間設定工事に係る実施要領（令和3年4月1日施行）の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。 工期については、調達公告のとおりとする。 この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____か月を見込んでいるが、請負者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。 本工事は、米子市「週休2日工事モデル工事」試行実施要領（土木工事）（令和3年4月1日施行）の対象工事である。モデル工事を選択する場合は、工事着手日までに発注者に協議をすること。選択後の取扱いについては、同要領の規定による。
用地関係	① (用地・物件等未処理)	本工事区間の_____には_____があるので、監督員と打合わせのうえ施工を行うこと。 なお、_____頃_____の予定である。
支障物件	① (埋設物等の事前調査) ② (支障物件) ③ (立木の置き場所)	工事にかかる地下埋設物等の事前調査については、[未調査 調査済み]である。 _____の施工に当って、_____が支障となっているが、_____までに移設が完了する見込みである。 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。 工事用地内の立木は伐採し、_____に置くこと。
対公害	① (騒音振動対策)	「建設工事にともなう騒音振動対策技術指針」を順守すること。 本工事の施工に当っては、排出ガス対策型建設機械を使用すること。
安全対策	① (交通安全施設等)	一般交通等に支障を及ぼさないよう十分に注意して施工すること。 なお、交通整理の必要日数 <u>47</u> 日を見込んでいる。配置人員として、交通誘導員Aを合計 _____名 (交代要員[有・無])、交通誘導員Bを合計 <u>94</u> 名 (交代要員[有・無])を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 警備業法に規定する警備員を配置する場合には、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。 交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置しているとみなす。
排水処理濁水	① (濁水処理)	工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。 なお、これにより難しい場合は別途協議すること。

現場説明書

特記事項2

	<p>【建設発生土（処理）】</p> <p>①（他工事等流用）</p> <p>②（建設技術センター）</p> <p>③（民間残土受入地）</p> <p>④（土質改良プラント）</p>	<p>建設発生土は <u>米子 市・町・村 淀江町小波</u> 地内の <u>淀江浄化センター</u> に運搬（片道運搬距離 <u>1.1</u> km）するものとする。</p> <p>建設発生土は _____ 市・町・村 _____ 地内のセンター事業所に運搬（片道運搬距離 _____ km）するものとする。なお、処理費として、1m³当たり円をセンターに支払うこと。</p> <p>建設発生土（石積設）は <u>米子 市・町・村 尾高</u> 地内の <u>（有）小倉興産</u> に運搬（片道運搬距離 <u>6.6</u> km）するものとする。なお、処理費として1m³当り <u>1,870</u>円を見込んでおり <u>事業者</u> に支払うこと。</p> <p>建設発生土は _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ に運搬（片道運搬距離 _____ km）するものとする。なお、処理費として1m³当り _____ 円を _____ に支払うこと。</p>
建設 副 産 物 の 処 理	<p>【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材（処理）】</p> <p>⑤（分別解体等）</p> <p>⑥（他工事等流用）</p> <p>⑦（再資源化施設への搬出）</p> <p style="text-align: center;">（施設の名称・受入れ費用）</p> <p style="text-align: center;">（受入れ時間帯）</p> <p style="text-align: center;">（受入れ条件）</p> <p>⑧（木材市場等へ売却）</p> <p>⑨（最終処理等）</p> <p>⑩（産業廃棄物の処理に係る税）</p>	<p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。</p> <p>なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。</p> <p>コンクリート塊1m³当り <u>13,890</u> 円 アスファルト塊1m²当り <u>150.5</u> 円 建設発生木材 1m³当り _____ 円</p> <p>[Co 雑割材・ _____]は、 _____ 市・町・村 _____ 地内 _____ 工事現場に運搬（片道運搬距離 _____ km）するものとする。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。</p> <p>再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。</p> <p>コンクリート塊 <u>米子 市・町・村 淀江町</u> 地内の <u>（株）大協組</u>（運搬距離 <u>5.3</u> km）、費用1t当り <u>800</u> 円 アスファルト塊 <u>米子 市・町・村 和田町</u> 地内の <u>カネックス（株）</u>（運搬距離 <u>15.1</u> km）、費用1t当り <u>1,300</u> 円 その他（金属くず）<u>米子 市・町・村 夜見町</u> 地内の <u>（有）大成商事</u>（運搬距離 <u>9.7</u> km）、費用1t当り <u>-40,000</u> 円</p> <p>8時～17時（平日）</p> <p>ア 路盤材、土砂、金属片等が、混入していないこと。 イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。 ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径 _____ cm 以下、長さ _____ m 以下であること。 エ 2次公害発生の恐れがある物質（廃油等）を含まないこと。</p> <p>建設発生木材は _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ への搬出（片道運搬距離 _____ km）を想定し、 _____ 円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合は理由を付して協議すること。</p> <p>_____ については、 _____ 市・町・村 _____ 地内の産業廃棄物処理場への搬出（片道運搬距離 _____ km）を想定し、その費用として1t当たり _____ 円を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。</p> <p>産業廃棄物処理業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を _____ 円見込んでいる。</p>

現場説明書

特記事項3

建設副産物の使用	①（建設発生土の使用） ②（再生資材の使用）	<p>淀江浄化センター 工事から〔当該工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所： 仮盛土（土のう、工所用道路盛土）に使用する。</p> <p>1) C 〇雑割材は、 _____ 工事から運搬し、使用箇所： _____ に使用する。</p> <p>2) アスファルト・コンクリート切削殻は、 _____ 工事から運搬し、使用箇所： _____ に使用する。</p> <p>3) ・再生クラッシャーラン〔規格：RC-40〕は、使用箇所： _____ 基礎碎石、下層路盤、裏込碎石 _____ に使用する。 ・再生コンクリート砂〔規格：RS- _____ 〕は、使用箇所： _____ に使用する。</p> <p>4) 再生加熱アスファルト混合物〔規格： _____ 〕は、使用箇所： _____ に使用する。</p> <p>5) その他再生資材〔資材名： _____ 〕〔規格： _____ 〕は、使用箇所： _____ に使用する。</p>
工所用道路	①（農地の一時転用について）	本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に所轄農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。
仮設備		

現場説明書

特記事項4

① (労災補償に必要な保険の付保) ② (現場環境改善)	<p>本工事において、請負者は労災補償に必要な任意の保険契約を締結すること。なお、この労災補償に必要な保険契約の保険料を予定価格に反映している。</p> <p>本工事は、現場環境改善（率計上分）実施対象工事と〔する→しない〕。</p> <p>下表の内容のうち原則として各費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1実施内容ずつ（いずれか1項目のみ2実施内容）の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。</p> <p>実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。</p> <p>地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容（目的に資するものであること）について監督員の確認を受けること。</p> <p>1内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">計上費目</th> <th>実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設備関係</td> <td>1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減</td> </tr> <tr> <td>営繕関係</td> <td>1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等</td> </tr> <tr> <td>安全関係</td> <td>1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策</td> </tr> <tr> <td>地域連携</td> <td>1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献</td> </tr> <tr> <td>防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)</td> <td>1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）</td> </tr> </tbody> </table>	計上費目	実施内容	仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減	営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等	安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策	地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献	防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)	1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）
計上費目	実施内容												
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減												
営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等												
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策												
地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献												
防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)	1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）												
その他	③ (経費対象外について) <p>鋼矢板切断に伴うスクラップ費用については、間接工事費、一般管理費等の対象額に含めない。</p>												

※明示する項目を_____部分に記入又は追記し、不要部分は——で削除して使用すること。

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)		<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他()			
工事の種類		<input type="checkbox"/> 新築工事 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・修繕工事 <input type="checkbox"/> 解体工事 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> その他()			
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)		<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート <input type="checkbox"/> コンクリート及び鉄から成る建設資材 <input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート <input type="checkbox"/> 木材			
工作物に 関する調査 の結果	工作物の状況	築年数 _____ 年 その他()			
	周辺状況	周辺にある施設 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 商業施設 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input checked="" type="checkbox"/> その他(保育園) 敷地境界との最短距離 約 _____ m その他()			
工作物に 関する調査 の結果及 び工事着 手前に実 施する措 置の 内容			工作物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容	
	作業場所		作業場所 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分 その他()		
	搬出経路		障害物 <input type="checkbox"/> 有() <input checked="" type="checkbox"/> 無 前面道路の幅員 約 _____ m 通学路 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 その他()		
	特定建設資材への付着物(解 体・維持・修繕工事のみ)		<input type="checkbox"/> 有 () <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	他法令関係 (解体・維持・ 修繕工事の み)	石綿 (大気汚染防止 法・安全衛生法 石綿則)	<input type="checkbox"/> 有 特定建設資材への付着(<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	その他				
工 程 ご と の 作 業 内 容 及 び 解 体 方 法	工程	作業内容		分別解体等の方法 (解体工事のみ)	
	①仮設	仮設工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
	②土工	土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
	③基礎	基礎工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
	④本体構造	本体構造の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
	⑥その他 ()	その他の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
工事の工程の順序 (解体工事のみ)		<input type="checkbox"/> 上の工程における⑤→④→③の順序 <input type="checkbox"/> その他() その他の場合の理由()			
工作物に用いられた建設資材の量 の見込み(解体工事のみ)		トン			
廃 棄 物 発 生 見 込 量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み (全工事)並びに特定建設資材が使用される工 作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特 定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物 の部分(維持・修繕・解体工事のみ)		種類	量の見込み	使用する部分又は発生が見込ま れる部分(注)
			<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート塊	12 トン	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input checked="" type="checkbox"/> ④ <input checked="" type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
			<input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊	22 トン	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input checked="" type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
			<input type="checkbox"/> 建設発生木材	_____ トン	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他					
備考					

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	54 米子市 実施設計書 当初 05-*****-00009-40 0 1 実施単価 33 米子市 淀江町 0-05.09.10(0) 1 公共				
	当 世 代	前 世 代		当 世 代	前 世 代
工種 現場環境改善費 施工地域 契約保証区分 豪雪割増 工期算定区分 週休二日補正係数	01 河川 01 率計上する（地方部） 13 一般交通影響有り(2) 01 金銭保証（0.04%） 01 豪雪割増あり 02 算出しない 01 週休二日補正なし				

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						X1000
築堤・護岸			一式			Y1A01 (レベル1)
河川土工			一式			Y1A0101 (レベル2)
作業土工			一式			Y1A010701 (レベル3)
床掘り			一式			Y1A01070102 (レベル4)
床掘り 土砂 標準 無し 障害無し 護岸工+護床工	170		m3			SPK22040015 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=1 単第0-0001 表 050910
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	10		m3			SPK22040015 0 A=1, B=5, E=1 単第0-0002 表 050910
埋戻し 防護柵工			m3			Y1A01070103 (レベル4)
埋戻し 土砂 上記以外(小規模) 護岸工	50		m3			SPK22040020 0 A=5, B=1, D=1 単第0-0003 表 050910

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
埋戻し 土砂 上記以外(小規模) 護床工	7		m3						SPK22040020 0 A=5, B=1, D=1 単第0-0003 表	050910
埋戻し 土砂 上記以外(小規模) 護床工(間詰め石)	3		m3						SPK22040020 0 A=5, B=1, D=1 単第0-0003 表	050910
埋戻し 土砂 上記以外(小規模) 防護柵工	7		m3						SPK22040020 0 A=5, B=1, D=1 単第0-0003 表	050910
残土処理工				一式					Y1A010108 (レベル3)	
土砂等運搬			m3						Y1A01010802 (レベル4)	
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離2.0km以下(1.5km超) 現場から淀江浄化センター	110		m3						SPK22040002 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=5 単第0-0004 表	050910
法覆護岸工				一式					Y1A0107 (レベル2)	
Coブロック工(Coブロック積)				一式					Y1A010703 (レベル3)	
コンクリートブロック基礎				一式					Y1A01070301 (レベル4)	
			m							

本工事費 内訳書

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ブロック積基礎					VKC001 0
	29	m			単第0-0005 表 050910
コンクリートブロック積					Y1A01070305 (レベル4)
		m2			
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック(リサイクル製品) 18-8-40BB					SDT00039 0 A=1, B=1, C=1, E=1, F=1, H=0.1, I=1, L=1
	70	m2			単第0-0007 表 050910
胴込・裏込材(碎石)					Y1A01070308 (レベル4)
		m3			
胴込・裏込材(碎石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40					SPK22040045 0 A=1, B=1
	36	m3			単第0-0008 表 050910
天端コンクリート					Y1A01070313 (レベル4)
		m3			
天端コンクリート					VTC001 0
	29	m			単第0-0009 表 050910
小口止コンクリート					Y1A01070314 (レベル4)
		m3			
3号端止工					V3K001 0
	1	箇所			単第0-0012 表 050910

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4号端止工					V4K001 0
	1	箇所			単第0-0015 表 050910
石積復旧					VST001 0
	1	箇所			単第0-0016 表 050910
護岸付属物工					Y1A010708 (レベル3)
		一式			
ガードレール					Y1A01110101 (レベル4)
		m			
プレキャスト防護柵基礎					VGK001 0
	30	m			単第0-0018 表 050910
防護柵設置工(Gr) コンクリート建込 - 塗装品_Gr-C-2B [規]21m以上100m未満	30	m			SS000123 0 A=1, B=3, C=2, E=1, F=1, G=1, H=1, I=1 単第0-0025 表 050910
ヒューム管(B形管)					Y1A01111407 (レベル4)
		m			
ヒューム管(B形管) 据付 管径200mm 固定基礎90° 巻き 基礎碎石有り 外圧管1種	2	m			SPK22040082 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=1, G=1, I=1, J=1 単第0-0026 表 050910
巻止コンクリート					Y1A01070808 (レベル4)
		m			

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
巻立コンクリート					VMC001 0
	1	箇所			単第0-0027 表 050910
護床工		一式			Y1A0109 (レベル2)
根固めブロック工		一式			Y1A010903 (レベル3)
根固めブロック製作		一式			Y1A01090301 (レベル4)
護床ブロック 平型 1 t 用					VGB001 0
	44	個			単第0-0029 表 050910
根固めブロック据付		一式			Y1A01090303 (レベル4)
消波根固めブロック積込み 2.5t以下 ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型 25t吊					SPK22040153 0 A=1, B=1
	44	個			単第0-0032 表 050910
消波根固めブロック据付け 2.5t以下 据付場所陸上 層積 ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型 25t吊					SPK22040155 0 A=1, B=1, C=12, D=2, E=1, F=1
	44	個			単第0-0033 表 050910
消波根固めブロック運搬					Y1A01090305 (レベル4)
		一式			

本工事費 内訳書

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
消波根固めブロック運搬 2.5t以下 10個/台 積込・据付(層積) 距離1.5km以下(1.0km超)	44	個			SPK22040156 0 A=1, B=3, C=10, D=3 単第0-0034 表 050910
舗装工		一式			Y1A0111 (レベル2)
舗装準備工		一式			Y1A011104 (レベル3)
不陸整正		m2			Y1A01110401 (レベル4)
不陸整正 補足材料有り M-30 補足材料平均厚さ29mm以上34mm未満	146	m2			SPK22040225 0 A=2, B=9, C=6, E=1 単第0-0035 表 050910
アスファルト舗装工		一式			Y1A011106 (レベル3)
下層路盤(車道・路肩部)		m2			Y1A01110601 (レベル4)
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	41	m2			SPK22040226 0 A=150, B=4, D=1 単第0-0036 表 050910
上層路盤(車道・路肩部)		m2			Y1A01110603 (レベル4)

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚100mm 1層施工	41	m2			SPK22040228 0 A=6, E=100, H=1 単第0-0037 表 050910
表層(車道・路肩部)		m2			Y1A01110609 (レベル4)
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	187	m2			SPK22040235 0 A=3, B=50, C=6, E=2, G=1, H=1, I=1 単第0-0038 表 050910
構造物撤去工		一式			Y1A0114 (レベル2)
防護柵撤去工		一式			Y1A011401 (レベル3)
防護柵撤去(ガードレール)		m			Y1A01140101 (レベル4)
防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去 コンクリート建込 A, B, C(支柱間隔2m)	32	m			SS000127 0 A=2, B=6, C=1, D=1 単第0-0039 表 050910
構造物取壊し工		一式			Y1A011406 (レベル3)
コンクリート構造物取壊し		m3			Y1A01140601 (レベル4)

本工事費 内訳書

頁0-0009

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工					SDT00033 0 A=1, B=1, C=1, D=1
Gr基礎+ヒューム管	5	m3			単第0-0040 表 050910
舗装版切断		m			Y1A01140602 (レベル4)
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	11	m			SPK22040303 0 A=1, B=1, E=1 単第0-0041 表 050910
舗装版破碎		m2			Y1A01140603 (レベル4)
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	187	m2			SPK22040302 0 A=1, B=1, C=1, D=1, F=1, G=1 単第0-0042 表 050910
石積取壊し		m2			Y1A01140604 (レベル4)
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	37	m3			SDT00031 0 A=1, B=1, C=1, D=1 単第0-0043 表 050910
運搬処理工		一式			Y1A011416 (レベル3)
殻運搬		m3			Y1A01141601 (レベル4)

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)	5	m3			SPK22040142 0 A=2, B=1, C=1, D=25, E=1 単第0-0044 表 050910
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超) 石積殻	31	m3			SPK22040142 0 A=1, B=1, C=1, D=34, E=1 単第0-0045 表 050910
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)	9	m3			SPK22040142 0 A=3, B=3, C=2, D=57, E=1 単第0-0046 表 050910
殻処分		m3			Y1A01141602 (レベル4)
投棄料	1	一式			#0041 C=投棄料
Co殻処分費					TTV0440 0 050910
(株)大協組 石積殻処分費	12	t			TTV0441 0 050910
(有)小倉興産 As殻処分費	31	m 3			TTV0442 0 050910
(株)カネックス 現場発生品運搬	22	t			Y1A01141603 (レベル4)
		回			

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場発生品・支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2t吊 片道運搬距離14.0km以下(9.0km超) Gr	1	回			SPK22040408 0 A=1, B=4, C=4 単第0-0047 表 050910
スクラップ 鉄くず へビー H1 Gr	0.5	t			TTU0052 0 050910 8
仮設工		一式			Y1A0115 (レベル2)
工事用道路工		一式			Y1A011501 (レベル3)
工事用道路盛土		m3			Y1A01150101 (レベル4)
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満 淀江浄化センター	710	m3			SPK22040007 0 A=1, B=1 単第0-0048 表 050910
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.5km以下(1.0km超) 運搬1 淀江浄化センターから現場	710	m3			SPK22040002 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=4 単第0-0049 表 050910
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し 盛土設置①	710	m3			SPK22040004 0 A=3, B=1, C=1 単第0-0050 表 050910
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満 盛土撤去①	260	m3			SPK22040001 0 A=1, B=1, D=2, E=1, F=3 単第0-0051 表 050910

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.5km以下(1.0km超) 運搬2 現場から淀江浄化センター	260		m3			SPK22040002 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=4 単第0-0049 表 050910
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満 淀江浄化センター	290		m3			SPK22040007 0 A=1, B=1 単第0-0048 表 050910
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.5km以下(1.0km超) 運搬3 淀江浄化センターから現場	290		m3			SPK22040002 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=4 単第0-0049 表 050910
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し 盛土設置②	290		m3			SPK22040004 0 A=3, B=1, C=1 単第0-0050 表 050910
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満 盛土撤去②	740		m3			SPK22040001 0 A=1, B=1, D=2, E=1, F=3 単第0-0051 表 050910
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.5km以下(1.0km超) 運搬4 現場から淀江浄化センター	740		m3			SPK22040002 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=4 単第0-0049 表 050910
整地 残土受入れ地での処理 淀江浄化センター	740		m3			SPK22040003 0 A=1 単第0-0052 表 050910
土のう			袋			Y1A01150111 (レベル4)
大型土のう製作 淀江浄化センター	22		袋			S0821 0 A=1, B=2 単第0-0053 表 050910

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
現場発生品・支給品運搬 クレーン装置付BT4～4.5t積2.9t吊 片道運搬距離2.0km以下 土のう運搬(淀江浄化センターから現場)	8		回						SPK22040408 0 A=2, B=1, C=10 単第0-0055 表	050910
大型土のう設置・撤去 作業半径6m以下 設置	22		袋						S0822 0 A=1, B=1 単第0-0056 表	050910
大型土のう設置・撤去 作業半径6mを超え20m以下 撤去	22		袋						S0822 0 A=2, B=2 単第0-0058 表	050910
現場発生品・支給品運搬 クレーン装置付BT4～4.5t積2.9t吊 片道運搬距離2.0km以下 土のう運搬(現場から淀江浄化センター)	8		回						SPK22040408 0 A=2, B=1, C=10 単第0-0055 表	050910
土のう積				m2					Y1A01150112 (レハ ^レ ル4)	
土のう拵え, 積立, 撤去工 小口並べ	4			m2					S1012 0 A=1, B=1, C=2 単第0-0059 表	050910
土留・仮締切工					一式				Y1A011504 (レハ ^レ ル3)	
鋼矢板					枚				Y1A01150402 (レハ ^レ ル4)	
鋼矢板圧入(Nmax≤50) Nmax≤25で杭打ち用WJ使用 陸上施工 3型 圧入長(m)_6以下	168			枚					S0450 0 A=1, B=2, C=2, D=1 単第0-0060 表	050910

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼矢板引抜き 陸上施工 3型 引抜長(m)_6以下	168	枚			S0454 0 A=1, B=2, C=1 単第0-0064 表 050910
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入 (Nmax≤50) III型	2	回			S0458 0 A=2, B=2, C=1 単第0-0065 表 050910
鋼矢板3型賃料 1回使用 供用日数6 2日	60	t			S0850 0 A=2, B=62, C=1, D=2 単第0-0066 表 050910
切梁・腹起し		t			Y1A01150414 (レベル4)
切梁・腹起し設置・撤去工 火打ブロックを使用しない	18	t			S0870 0 A=1, B=1 単第0-0067 表 050910
H型鋼300型賃料 1回使用 供用日数6 2日	18	t			S0850 0 A=8, B=62, C=1, D=1 単第0-0070 表 050910
水替工		一式			Y1A011506 (レベル3)
ポンプ排水		日			Y1A01150601 (レベル4)
ポンプ運転 排水量 40以上120未満 (m3/h) 作業時排水	23	日			S1050031 0 A=2, B=1 単第0-0071 表 050910

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
地下水位低下工		一式			Y1A011507 (レベル3)
ウエルポイント		日			Y1A01150701 (レベル4)
ウエルポイント工	1	一式			V0600 0 単第0-0074 表 050910
仮水路工		一式			Y1A011508 (レベル3)
暗渠排水管		m			Y1A01150803 (レベル4)
高密度ポリエチレン管機械布設 呼び径1000mm	97	m			V0010 0 単第0-0079 表 050910
高密度ポリエチレン管機械撤去 呼び径1000mm	97	m			V0020 0 単第0-0081 表 050910
交通管理工		一式			Y1A011521 (レベル3)
交通誘導警備員		人			Y1A01152101 (レベル4)

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
交通誘導警備員B									R0369	0
	94			人						050910 1
直接工事費										
現場環境改善費									Z0012	
共通仮設費										
共通仮設費計										
純工事費										
現場管理費										
工事原価										
一般管理費率 分										

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
契約保証費					
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額					
工事費計					

施工単価表

単第0-0001 表

1 m3 当り

SPK22040015

無し 障害無し

護岸工+護床工

1

標準単価:

0.00%

市場単価構成比:

23.51%

材料構成比:

51.34%

労務構成比:

25.15%

床掘り

土砂 標準

機械構成比:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	25.15%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
特殊運転手	51.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	23.51%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 無し E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

単第0-0002 表

SPK22040015

防護柵工

1

m3 当り

床掘り

土砂 上記以外(小規模)

機械構成比: 21.91%

労務構成比: 70.90%

材料構成比: 7.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	21.91%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
特殊運転手	38.51%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	7.19%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

単第0-0003 表

SPK22040020

上記以外(小規模)

護岸工

1

m3 当り

埋戻し

土砂

機械構成比: 10.54%

労務構成比:

85.61%

材料構成比:

3.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.89%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ 質量60~80kg	0.65%		タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	17.37%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	3.24%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー スタンド	0.61%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

単第0-0004 表

SPK22040002

DID区間無し 距離2.0km以下(1.5km超)

現場から淀江浄化センター

1

m3 当り

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 47.26% 労務構成比: 37.92%

材料構成比: 14.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.26%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	37.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	14.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=5 距離2.0km以下(1.5km超)			B=1 バックハウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

単第0-0005 表

10 m 当り

ブロック積基礎

VKC001

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎碎石無し	1.14	m ³			SPK22040049 単第0-0006 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0006 表

1

m3 当り

SPK22040049

基礎砕石無し

材料構成比： 27.68%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

現場打基礎コンクリート

18-8-40BB

機械構成比： 2.08% 労務構成比： 70.24%

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	2.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	23.72%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	18.12%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	26.59%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.89%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

単第0-0006 表

SPK22040049

1

m3

当り

標準単価：

市場単価構成比： 0.00%

材料構成比： 27.68%

基礎砕石無し

労務構成比： 70.24%

2.08%

機械構成比：

現場打基礎コンクリート

18-8-40BB

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		E9999
A=2 D=1 18-8-40BB 一般養生・特殊養生(練炭)			C=2 E=1 基礎砕石無し -		

施工単価表

単第0-0007 表

SDT00039

1 m2 当り

コンクリートブロック積工(練積)
滑面ブロック (リサイクル製品)

18-8-40BB

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】 時間的制約なし	1.000	m2			TDT001609
コンクリート積ブロック 滑面 150kg/個未満 JISタイプ リサイクル製品 鳥取県認定グリーン商品	1.000	m ²			TTM0162
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.246	m3			TTPCD0010
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.112	m3			TTPCD0010
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB F=1 18-8-40BB I=1 滑面ブロック (リサイクル製品)			B=1 - E=1 - H=0.1 裏込コンクリートの厚さ(m) L=1 時間的制約なし		

施工単価表

単第0-0008 表

SPK22040045

RC-40

1

m3 当り

胴込・裏込材(砕石)

間知・平・連節・緑化ブロック

機械構成比: 10.16% 労務構成比: 66.13%

材料構成比: 23.71% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	10.16%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	39.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	11.20%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC-40	20.40%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	3.31%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 間知・平・連節・緑化ブロック			B=1 RC-40		

施工単価表

単第0-0009 表

10 m 当り

VTC001

天端コンクリート

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
天端コンクリート 18-8-40BB 一般養生	0.50	m3			SPK22040050 単第0-0010 表
目地板 瀝青繊維質目地板t=10mm	0.05	m2			SPK22040114 単第0-0011 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0010 表

SPK22040050

一般養生

1

m3 当り

天端コンクリート

18-8-40BB

機械構成比： 3.08% 労務構成比： 65.97%

材料構成比： 30.95% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	3.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	21.29%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	6.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	29.55%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	1.40%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

単第0-0010 表

SPK22040050

1

m3 当り

天端コンクリート

18-8-40BB

一般養生

機械構成比: 3.08% 労務構成比: 65.97% 材料構成比: 30.95% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=2 18-8-40BB D=1 -			C=1 一般養生		

施工単価表

SPK22040114

単第0-0011 表

1

m2 当り

目地板
 瀝青纖維質目地板t=10mm

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 38.83% 材料構成比： 61.17% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	32.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
目地板 瀝青纖維質板 厚10mm	61.17%		瀝青纖維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 瀝青纖維質目地板t=10mm					

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	1.3	m3			SPK22040144 単第0-0013 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	6.6	m2			SPK22040146 単第0-0014 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0013 表

1

m3 当り

SPK22040144

バックホウ(クレーン機能付)打設

コンクリート
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

機械構成比: 4.44% 労務構成比: 37.63% 材料構成比: 57.93%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	4.19%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.11%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.09%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	6.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	55.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	1.83%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

単第0-0013 表

SPK22040144

1

m3 当り

コンクリート
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

機械構成比: 4.44% 労務構成比: 37.63% 材料構成比: 57.93%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

単第0-0014 表

SPK22040146

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

型枠

一般型枠

機械構成比： 0.00%

労務構成比： 100.00%

材料構成比： 0.00%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

1

m2 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	47.44%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	24.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	1.14	m3			SPK22040144 単第0-0013 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	8.5	m2			SPK22040146 単第0-0014 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0016 表

VST001

1 箇所 当り

石積復旧

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
石積(練石)(複合) 玉石 直高1.5mを超え2.0m以下 18-8-40BB RC-40	6.3		m2						SPK22040053	単第0-0017 表
天端コンクリート 18-8-40BB 一般養生	0.18		m3						SPK22040050	単第0-0010 表
*** 単位当たり ***	1		箇所							

施工単価表

単第0-0017 表

SPK22040053

1

m2 当り

石積(練石)(複合)

玉石 直高1.5mを超え2.0m以下

18-8-40BB RC-40

機械構成比: 6.07% 労務構成比:

68.49% 材料構成比: 25.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.28m3(平積0.2m3) 吊能力1.7t	6.07%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	33.76%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	19.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
石工	8.68%		石工		RTPC00017 RTPT00017
特殊作業員	3.61%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	20.51%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
再生クラッシャーラン RC-40	2.49%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	2.44%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

単第0-0017 表

SPK22040053

1

m2 当り

石積(練石)(複合)

玉石 直高1.5mを超え2.0m以下

18-8-40BB RC-40

機械構成比： 6.07%

労務構成比：

68.49%

材料構成比： 25.44%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		E9999
A=1 玉石			B=2 直高1.5mを超え2.0m以下		
C=2 18-8-40BB			E=1 RC-40		
G=1 -					

施工単価表

単第0-0018 表

VGK001

10 m 当り

プレキャスト防護柵基礎

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャストガードレール基礎 BC種 H400*B1200*L2000	5	本			W0001 県単
モルタル練 普通 混合比1:3	0.137	m ³			SPK22040145 単第0-0019 表
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.82	m ³			SPK22040144 単第0-0020 表
型枠 一般型枠 小型構造物	1.0	m ²			SPK22040146 単第0-0021 表
基礎碎石 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	8.7	m ²			SPK22040034 単第0-0022 表
ゴム発泡体目地板 厚20mm	4.6	m ²			TTPCD0153
発泡スチロール 厚20mm	6.25	m ²			TTPCD0154 ※数量は厚50mm換算値
防護柵基礎設置工	10	m			VGKS01 単第0-0023 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0019 表

SPK22040145

混合比1:3

1

m3 当り

モルタル練
普通

機械構成比： 0.00%

労務構成比：

62.59%

材料構成比： 37.41%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	62.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
セメント 普通 25kg袋入	24.56%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPCD0094 TTPT00063
砂細目(洗い) コンクリート用	12.85%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=2 普通 C=1 -(全ての費用)			B=3 混合比1:3		

施工単価表

単第0-0020 表

SPK22040144

1

m3 当り

コンクリート
小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

機械構成比: 4.31%

労務構成比: 39.87%

材料構成比: 55.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	4.07%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	6.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	53.94%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	1.78%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

単第0-0020 表

SPK22040144

1

m3 当り

コンクリート
小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

機械構成比: 4.31%

労務構成比:

39.87%

材料構成比: 55.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

単第0-0021 表

SPK22040146

1

m2 当り

小型構造物

型枠

一般型枠

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	45.15%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

単第0-0022 表

SPK22040034

RC-40

1

m2 当り

基礎砕石
砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

機械構成比： 6.07% 労務構成比： 75.99%

材料構成比： 17.94%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	6.03%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	36.48%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.80%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	14.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC-40	12.97%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	4.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

単第0-0022 表

SPK22040034

1

m2 当り

基礎砕石
砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下
機械構成比： 6.07% 労務構成比：

RC-40

75.99%

材料構成比： 17.94%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 D=1 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 -(全ての費用)			B=1 RC-40		

施工単価表

単第0-0023 表

VGKS01

10 m 当り

防護柵基礎設置工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.22	人			RTPC00009 1
ブロック工	0.22	人			RTPC00005 1
普通作業員	0.67	人			RTPC00002 1
バックホウ運転（排出ガス対策型1次基準） クローラ型山積0.8m3（平積0.6m3） 就業8時間	0.22	日			S9820 単第0-0024 表 1
雑材料	16	%			#01
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0024 表

1 日 当り

バックホウ運転 (排出ガス対策型1次基準) S9820
 クローラ型山積0.8m3 (平積0.6m3) 就業8時間

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	101	L			TTPC00013
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.8/平積0.6m3	6.3	時間			MTPC00012 運転1時間当り損料
損料 (供用)	1.64	日			供用1日当り損料
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 クローラ型山積0.8m3 (平積0.6m3)			B=2	排出ガス対策型1次基準	

施工単価表

単第0-0025 表

1 m 当り

防護柵設置工(Gr) コンクリート建込
- 塗装品 Gr-C-2B

SS000123

[規]21m以上100m未満

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガードレール設置工(塗装) Gr-C-2B Co建込	1.000	m			TS133
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 - C=2 [規]21m以上100m未満 F=1 - H=1 -			B=3 塗装品 Gr-C-2B E=1 - G=1 - I=1 -		

施工単価表

単第0-0026 表

1

m 当り

ヒューム管(B形管)

SPK22040082

据付 管径200mm 固定基礎90° 巻き

基礎碎石有り 外圧管1種

機械構成比: 7.06% 労務構成比:

54.24% 材料構成比: 38.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3, 吊能力2.9t	5.39%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3, 吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	14.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	7.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
型わく工	7.14%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	6.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ヒューム管(外圧管1種) B形 200×27×2000 建設物価9-P312	29.83%		ヒューム管 外圧管 B形1種 径200mm×長さ2,000mm		TTPC00107 TTPT00107
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	6.23%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003

施工単価表

単第0-0026 表

1

m 当り

ヒューム管(B形管)

SPK22040082

据付 管径200mm 固定基礎90° 巻き

基礎碎石有り 外圧管1種

機械構成比: 7.06% 労務構成比: 54.24%

材料構成比: 38.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	2.02%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 固定基礎90° 巻き E=1 外圧管1種 I=1 -			B=1 管径200mm D=1 基礎碎石有り G=1 18-8-40BB J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

単第0-0027 表

VMC001

1 箇所 当り

巻立コンクリート

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.11	m3			SPK22040144 単第0-0020 表
型枠 一般型枠 小型構造物	1.1	m2			SPK22040146 単第0-0021 表
基礎碎石 碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	0.4	m2			SPK22040034 単第0-0028 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0028 表

SPK22040034

RC-40

1

m2 当り

基礎砕石
 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下
 機械構成比： 5.69% 労務構成比： 71.36%

材料構成比： 22.95% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	5.66%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	34.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	13.43%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.35%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC-40	18.28%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	4.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

単第0-0028 表

SPK22040034

1

m2 当り

基礎砕石

砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

機械構成比： 5.69%

労務構成比： 71.36%

材料構成比： 22.95%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=3 D=1 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 -(全ての費用)			B=1 RC-40		

施工単価表

VGB001

単第0-0029 表

10 個 当り

護床ブロック
平型 1 t用

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
消波根固めブロック製作 2.5t以下 鋼製型枠10t未満 一般養生	10	個			SPK22040151 単第0-0030 表
鉄筋工 SD295_D16 一般構造物 [規]10t未満	0.053	t			SS000099 単第0-0031 表
*** 合計 ***	10	個			
*** 単位当たり ***	1	個			

施工単価表

単第0-0030 表

1

個 当り

消波根固めブロック製作

SPK22040151

鋼製型枠10t未満 一般養生

2.5t以下

機械構成比： 7.70%

労務構成比： 24.37%

材料構成比： 67.93%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊 オペレータ付 長期割引適用外	7.70%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]25t吊		KTPC00014 KTPT00014
普通作業員	13.96%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	4.98%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	45.12%		生コンクリート 高炉 21-8-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00065
異形ブロック型枠賃貸料金 鋼製型枠 異形ブロック10t未満 建設物価9-P824	22.81%		鋼製型枠 異形ブロック10t未満		TTPC00374 TTPT00374
積算単価			積算単価		E9999
A=1 2.5t以下 C=2 18-8-40BB F=28 3.43m2を超え3.82m2以下 J=1 -			B=1 鋼製型枠10t未満 E=6 0.45m3を超え0.51m3以下 I=1 一般養生		

施工単価表

単第0-0031 表

SS000099

一般構造物 [規]10t未満

1 t 当り

鉄筋工
SD295 D16

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋工 加工・組立共	1.000	t			TSPC00001
異形棒鋼<JISG3112> SD295A, D16 単位質量1.56kg/m	1.030	t			TTPCD0447 1*1.03
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=1 一般構造物 F=2 [規]10t未満			B=3 SD295_D16 E=1 - H=1 -		
I=1 - K=1 -			J=1 -		

施工単価表

単第0-0032 表

1 個 当り

SPK22040153

ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型 25t吊

1

標準単価:

消波根固めブロック積込み

2.5t以下

機械構成比: 36.88% 労務構成比: 63.12% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊 オペレータ付 長期割引適用外	36.88%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]25t吊		KTPC00014 KTPT00014
土木一般世話役	22.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	21.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.96%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 2.5t以下			B=1 ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型 25t吊		

施工単価表

単第0-0033 表

1 個 当り

SPK22040155

ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型 25t吊

標準単価:

消波根固めブロック据付け

2.5t以下 据付場所陸上 層積

機械構成比: 24.56% 労務構成比: 54.68% 材料構成比: 20.76% 市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊 オペレータ付 長期割引適用外	24.56%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]25t吊		KTPC00014 KTPT00014
普通作業員	25.28%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	14.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	14.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
連結金具(根固めブロック用) φ16	20.76%		連結金具(根固めブロック用) φ16 【標準数量 10個】		TTPC00193 TTPT00193
積算単価			積算単価		E9999
A=1 2.5t以下 C=12 消波根固めブロック10個当り連結金具設置数量 E=1 ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型 25t吊			B=1 据付場所陸上 D=2 層積 F=1 連結金具(根固めブロック用) φ16		

施工単価表

単第0-0034 表

SPK22040156

1

個 当り

積込・据付(層積) 距離1.5km以下(1.0km超)

標準単価:

消波根固めブロック運搬

2.5t以下 10個/台

機械構成比: 45.16%

労務構成比:

37.95%

材料構成比: 16.89%

市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック 普通型 10~11t積	45.16%		トラック 普通型 10~11t積		MTPC00019 MTPT00019
一般運転手	37.95%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	16.89%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 2.5t以下 C=10 10個/台			B=3 積込・据付(層積) D=3 距離1.5km以下(1.0km超)		

施工単価表

単第0-0035 表

SPK22040225

補足材料平均厚さ29mm以上34mm未満

1

m2 当り

不陸整正

補足材料有り M-30

機械構成比: 17.88%

労務構成比: 47.65%

材料構成比: 34.47%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	8.82%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	6.83%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t	2.23%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
特殊運転手	30.23%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	9.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	6.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
粒度調整砕石 M-30	29.73%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPCD0021 TTPT00008
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	4.74%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

単第0-0035 表

SPK22040225

1

m2 当り

補足材料平均厚さ29mm以上34mm未満

標準単価:

不陸整正

補足材料有り M-30

機械構成比: 17.88%

労務構成比:

47.65%

材料構成比: 34.47%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=6	補足材料有り M-30		B=9 E=1 補足材料平均厚さ29mm以上34mm未満 -(全ての費用)		

施工単価表

単第0-0036 表

1 m2 当り

下層路盤(車道・路肩部)

SPK22040226

RC-40

全仕上り厚150mm 1層施工

機械構成比: 5.01%

労務構成比: 15.02%

材料構成比: 79.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	2.03%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.57%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t	0.51%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	6.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.29%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

単第0-0036 表

SPK22040226

RC-40

1

m2 当り

下層路盤(車道・路肩部)

全仕上り厚150mm 1層施工

機械構成比: 5.01%

労務構成比: 15.02%

材料構成比: 79.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャーラン RC-40	78.64%		クラッシャーラン 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	1.09%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=4 RC-40		

施工単価表

単第0-0037 表

1

m2 当り

上層路盤(車道・路肩部)

SPK22040228

全仕上り厚100mm 1層施工

M-30

機械構成比: 10.36% 労務構成比: 31.02% 材料構成比: 58.62% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.19%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.24%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t	1.06%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	14.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.40%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

単第0-0037 表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK22040228

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

M-30

機械構成比: 10.36%

労務構成比:

31.02%

材料構成比: 58.62%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
粒度調整碎石 M-30	55.88%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0021 TTPT00357
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	2.25%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6 H=1	M-30 -(全ての費用)		E=100 全仕上り厚(mm)		

施工単価表

単第0-0038 表

1 m2 当り

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

1層当り平均仕上厚 5 0 mm

平均幅員1.4m以上3.0m以下

機械構成比： 1.94%

労務構成比： 15.24%

材料構成比： 82.82%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4~3m	1.24%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3~4t	0.25%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t	0.23%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	3.54%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

単第0-0038 表

1 m2 当り

SPK22040235

1層当り平均仕上厚 50mm

標準単価:

表層(車道・路肩部)

平均幅員1.4m以上3.0m以下

機械構成比: 1.94%

労務構成比: 15.24%

材料構成比: 82.82%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生アスファルト混合物 密粒度(20)	75.33%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.19%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.27%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 C=6 G=1 I=1	平均幅員1.4m以上3.0m以下 再生密粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)		B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	

施工単価表

単第0-0039 表

1 m 当り

防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去
コンクリート建込

SS000127
A, B, C(支柱間隔2m)

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ガードレール撤去工 Gr-A・B・C-2B Co建込用	1.000	m			TS185
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 コンクリート建込 C=1 -			B=6 D=1	A, B, C(支柱間隔2m) -	

施工単価表

単第0-0040 表

SDT00033

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)
機械施工

Gr基礎+ヒューム管

1

m3

当り

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
昼間_鉄筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000		m3						TDT001573	
諸雑費	1		一式						#91	
*** 単位当たり ***	1		m3							
A=1 昼間施工 C=1 -					B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし					

施工単価表

単第0-0041 表

SPK22040303

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

舗装版切断

アスファルト舗装版

機械構成比： 6.20%

労務構成比： 54.85%

材料構成比： 38.95%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	4.19%		コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.77%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.28%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッター(ブレード) 径22インチ(550mm)	36.13%		コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン レギュラー スタンド	1.91%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

単第0-0041 表

SPK22040303

1

m 当り

舗装版切断
アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

標準単価：

機械構成比： 6.20% 労務構成比： 54.85% 材料構成比： 38.95% 市場単価構成比： 0.00%

代表機材規格 積算単価	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区) 積算単価	単価(東京地区)	備考
A=1 E=1 アスファルト舗装版 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		EP001

施工単価表

単第0-0042 表

SPK22040302

障害無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

舗装版破碎

アスファルト舗装版

機械構成比： 9.54%

労務構成比： 82.52%

材料構成比： 7.94%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)	9.54%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	28.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	7.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

SDT00031

単第0-0043 表

1

m3

当り

構造物とりこわし工(無筋構造物)
機械施工

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000			m3					TDT001561	
諸雑費	1			一式					#91	
*** 単位当たり ***	1			m3						
A=1 昼間施工 C=1 -					B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし					

施工単価表

単第0-0044 表

SPK22040142

1

m3 当り

DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)

標準単価:

殻運搬

Co(鉄筋)構造物とりこわし

機械構成比: 43.25% 労務構成比: 42.18%

材料構成比: 14.57% 市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	43.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	42.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	14.57%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 E=1 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し -(全ての費用)			B=1 D=25 機械積込 運搬距離5.7km以下(3.3km超)		

施工単価表

単第0-0045 表

SPK22040142

DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超) 石積殻

1

m3 当り

殻運搬

Co(無筋)構造物とりこわし

機械構成比: 43.25% 労務構成比: 42.18%

材料構成比: 14.57% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	43.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	42.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	14.57%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=34 運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

施工単価表

単第0-0046 表

SPK22040142

DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)

1

m3 当り

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 47.26% 労務構成比: 37.92% 材料構成比: 14.82% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.26%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	37.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	14.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) D=57 運搬距離19.5km以下(10.5km超)		

施工単価表

単第0-0047 表

SPK22040408

片道運搬距離14.0km以下(9.0km超)

Gr

1

回 当り

現場発生品・支給品運搬

クレーン装置付BT2t積2t吊

機械構成比： 12.70% 労務構成比： 82.47%

材料構成比： 4.83%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.0t	12.70%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.0t		MTPC00020 MTPT00020
特殊運転手	41.85%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	40.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	4.83%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t積2t吊 C=4 1回当り平均積載質量0.3t超0.5t以下			B=4 片道運搬距離14.0km以下(9.0km超)		

施工単価表

単第0-0048 表

SPK22040007

土量50,000m3未満

淀江浄化センター

1

m3 当り

積込(ルーズ)

土砂

機械構成比: 42.99%

労務構成比:

39.35%

材料構成比: 17.66%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	42.99%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
特殊運転手	39.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	17.66%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

単第0-0049 表

SPK22040002

DID区間無し 距離1.5km以下(1.0km超)

運搬1 淀江浄化センターから現場

1

m3 当り

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 47.26% 労務構成比: 37.92%

材料構成比: 14.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.26%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	37.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	14.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=4 距離1.5km以下(1.0km超)			B=1 バックハウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

単第0-0050 表

SPK22040004

施工数量10,000m3未満 障害無し

盛土設置①

1

m3 当り

路体(築堤)盛土

施工幅員4.0m以上

機械構成比: 19.93%

労務構成比: 66.76%

材料構成比: 13.31%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地 7t級	12.24%		<賃>ブルドーザ 湿地, 7t級 排出ガス対策型(第1, 2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(フラットシングルドラム型) 質量11~12t	7.69%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
特殊運転手	45.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	21.44%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	13.31%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 施工幅員4.0m以上 C=1 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

施工単価表

単第0-0051 表

1 m3 当り

SPK22040001

障害無し 5,000m3未満

盛土撤去①

1

m3 当り

掘削

土砂 オープンカット 押土無し

障害無し 5,000m3未満

盛土撤去①

1

m3 当り

機械構成比: 47.36% 労務構成比: 34.34%

材料構成比: 18.30%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

m3 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	47.36%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
特殊運転手	34.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	18.30%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 D=2 押土無し F=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット E=1 障害無し		

施工単価表

SPK22040003

単第0-0052 表

淀江浄化センター

1

m3 当り

整地

残土受入れ地での処理

機械構成比： 25.57%

労務構成比： 50.73%

材料構成比： 23.70%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	25.57%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
特殊運転手	50.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	23.70%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 残土受入れ地での処理					

施工単価表

単第0-0053 表

S0821

10 袋 当り

淀江浄化センター

大型土のう製作

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.161	人			RTPC00009
特殊作業員	0.161	人			RTPC00001
普通作業員	0.161	人			RTPC00002
耐候性大型土のう袋	10	枚			F0000000001 建設物価9-P183
仮置土 淀江浄化センター	10	m ³			F0000000002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m ³ 低騒音3次	0.161	日			S9035 単第0-0054 表
諸雑費	7	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 【F】大型土のう(袋)			B=2	【F】土砂(m ³)	
土木一般世話役 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 62 = 0.161 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
特殊作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 62 = 0.161 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
普通作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 62 = 0.161 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
バックホウ運転 = 10 / D = 10 / 62 = 0.161 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

単第0-0054 表

S9035

1 日 当り

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	112.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.44	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 C=1	クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次 運転労務数量(人/日)		B=112 D=1.44	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

施工単価表

単第0-0055 表

1 回 当り

現場発生品・支給品運搬

SPK22040408

片道運搬距離2.0km以下

土のう運搬(淀江浄化センターから現場)

1

1 回 当り

クレーン装置付BT4~4.5t積2.9t吊

労務構成比： 75.65%

材料構成比： 6.01%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

機械構成比： 18.34%

労務構成比： 75.65%

材料構成比： 6.01%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック4~4.5t積吊能力2.9t	18.34%		トラック クレーン装置付 ベーストラック4~4.5t積吊能力2.9t		MTPC00021 MTPT00021
特殊運転手	38.37%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	37.28%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	6.01%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=10	クレーン装置付BT4~4.5t積2.9t吊 1回当り平均積載質量2.6t超2.95t以下		B=1 片道運搬距離2.0km以下		

施工単価表

単第0-0056 表

S0822

10 袋 当り

大型土のう設置・撤去
作業半径6m以下

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.116	人			RTPC00009
特殊作業員	0.116	人			RTPC00001
普通作業員	0.116	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.116	日			S9035 単第0-0057 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 設置			B=1	作業半径6m以下	
土木一般世話役 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
特殊作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
普通作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
バックホウ運転 = 10 / D = 10 / 86 = 0.116 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

単第0-0057 表

S9035

1 日 当り

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	88.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.36	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 C=1	クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次 運転労務数量(人/日)		B=88 D=1.36	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

施工単価表

単第0-0058 表

S0822

10 袋 当り

大型土のう設置・撤去
作業半径6mを超え20m以下

撤去

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.075	人			RTPC00009
特殊作業員	0.075	人			RTPC00001
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊 オペレータ付	0.075	日			KTPC00014 長期割引適用外
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=2 撤去			B=2	作業半径6mを超え20m以下	
土木一般世話役 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 134 = 0.075 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 特殊作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 134 = 0.075 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め ラフテレーンクレーン = 10 / D = 10 / 134 = 0.075 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

単第0-0059 表

S1012

10 m2 当り

土のう拵え, 積立, 撤去工
小口並べ

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮置土 淀江浄化センター	3.400	m ³			F0000000002
土のう 48×62cm	170.000	枚			T0802 化学繊維袋
普通作業員	7.140	人			RTPC00002
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	m ²			
*** 単位当たり ***	1	m ²			
A=1 小口並べ C=2 【F】土砂(m ³)			B=1	土のう拵え, 積立, 撤去	
小口並べ 17袋/m ² 普通作業員 = 0.042 * 17 * 10 = 7.140 (人) 土砂 = 17 * 0.02 (m ³ /袋) * 10 = 3.400 (m ³)					

施工単価表

単第0-0060 表

10 枚 当り

鋼矢板圧入 (Nmax ≤ 50)

S0450

Nmax ≤ 25で杭打ち用WJ使用 陸上施工 3型

圧入長(m) 6以下

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.370	人			RTPC00009
特殊作業員	0.370	人			RTPC00001
とび工	0.741	人			RTPC00004
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力1,000kN 排出ガス対策型2次基準	0.370	日			S9128 単第0-0061 表 10/27
機-24_杭打ち用ウォータージェット運転 エンジン式14.7MPa (150kg/cm2)	0.370	日			S9151 単第0-0062 表 10/27
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型2次基準	0.370	日			S9000053 単第0-0063 表 10/27
諸雑費	8	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=2 3型			B=2 D=1	Nmax ≤ 25で杭打ち用WJ使用 圧入長(m)_6以下	
土木一般世話役 = 10 / N * 1 = 10 / 27.0 * 1 = 0.370(人)		小数第4位四捨五入			小数第3位止め
特殊作業員 = 10 / N * 1 = 10 / 27.0 * 1 = 0.370(人)		小数第4位四捨五入			小数第3位止め
とび工 = 10 / N * 2 = 10 / 27.0 * 2 = 0.741(人)		小数第4位四捨五入			小数第3位止め

施工単価表

単第0-0061 表

1 日 当り

機-24_油圧式杭圧入引抜機運転
圧入力1,000kN

S9128
排出ガス対策型2次基準

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	202.00	L			TTPC00013
油圧式杭圧入引抜機 エンジン式ユニット・排2 圧入1000引抜1100kN	1.45	供用日15欄			M1050285
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 圧入力1,000kN C=1.45 機械損料数量 (供用日/日)			B=202	軽油消費量 (L/日)	

施工単価表

単第0-0062 表

S9151

1 日 当り

機-24_杭打用ウォータージェット運転
エンジン式14.7MPa (150kg/cm²)

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	120.00	L			TTPC00013
杭打ち用ウォータージェット エンジン式・排1 圧力14.7MPa吐出量325L/min	1.45	供用日15欄			M0628
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=120 軽油消費量 (L/日)			B=1.45	機械損料数量 (供用日/日)	

施工単価表

単第0-0063 表

1 日 当り

S9000053

排出ガス対策型2次基準

機-18_ラフテレーンクレーン運転
25t吊

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	107.00	L			TTPC00013
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・排2 25t吊	1.45	供用日15欄			M1040173
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 25t吊 C=1 運転労務数量(人/日) E=1.45 機械損料数量(供用日/日)			B=3 D=107	排出ガス対策型2次基準 燃料消費量(L/日)	

施工単価表

単第0-0064 表

10 枚 当り

鋼矢板引抜き
陸上施工 3型

S0454
引抜長(m) 6以下

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.172	人			RTPC00009
特殊作業員	0.172	人			RTPC00001
とび工	0.345	人			RTPC00004
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力1,000kN 排出ガス対策型2次基準	0.172	日			S9128 単第0-0061 表 10/58
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型2次基準	0.172	日			S9000053 単第0-0063 表 10/58
諸雑費	0.2	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=1 引抜長(m)_6以下			B=2 3型		
土木一般世話役 = 10 / N * 1 = 10 / 58 * 1 = 0.172(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
特殊作業員 = 10 / N * 1 = 10 / 58 * 1 = 0.172(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
とび工 = 10 / N * 2 = 10 / 58 * 2 = 0.345(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

単第0-0065 表

S0458

1 回 当り

油圧式杭圧入引抜機据付・解体
圧入 (Nmax≤50)

III型

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.500	人			RTPC00009
特殊作業員	0.500	人			RTPC00001
とび工	1.000	人			RTPC00004
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力1,000kN 排出ガス対策型2次基準	0.290	日			S9128 単第0-0061 表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型2次基準	0.450	日			S9000053 単第0-0063 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	回			
A=2 圧入 (Nmax≤50) C=1 陸上施工			B=2 III型		

施工単価表

単第0-0066 表

1 t 当り

S0850

供用日数 6 2 日

鋼矢板3型賃料
1回使用

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼矢板賃料	1.000	t			E0001
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	t			
A=2 鋼矢板(3型) C=1 使用回数(回)			B=62 D=2	供用日数(賃料期間)(日) 補助工法有り	
供用賃料 = 供用賃料(補正) = 供用賃料 < 供用賃料(補正) より 供用賃料 を採用					
修理費及び損耗費 = (仮設材賃料計) =					
仮設材購入価格 = (仮設材賃料限度額) =					
(仮設材賃料計) < (仮設材賃料限度額) より 仮設材賃料 = 仮設材賃料計					

施工単価表

単第0-0067 表

S0870

10 t 当り

切梁・腹起し設置・撤去工
火打ブロックを使用しない

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
切梁・腹起し設置	10.000	t			S0871 単第0-0068 表
切梁・腹起し撤去	10.000	t			S0871 単第0-0069 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 設置・撤去			B=1	火打ブロックを使用しない	

施工単価表

単第0-0068 表

S0871

10 t 当り

切梁・腹起し設置

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.700	人			RTPC00009
とび工	3.200	人			RTPC00004
溶接工	1.700	人			RTPC00019
普通作業員	1.700	人			RTPC00002
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊 オペレータ付	1.700	日			KTPC00014 長期割引適用外
諸雑費	4	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 設置			B=1	火打ブロックを使用しない	

施工単価表

単第0-0069 表

S0871

10 t 当り

切梁・腹起し撤去

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			RTPC00009
とび工	1.900	人			RTPC00004
溶接工	1.000	人			RTPC00019
普通作業員	1.000	人			RTPC00002
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊 オペレータ付	1.000	日			KTPC00014 長期割引適用外
諸雑費	6	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=2 撤去			B=1	火打ブロックを使用しない	

施工単価表

単第0-0070 表

S0850

供用日数 6 2 日

1 t 当り

H型鋼300型賃料
1回使用

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
H形鋼賃料	1.000	t			E0001
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	t			
A=8 H形鋼(300型) C=1 使用回数(回)			B=62 D=1	供用日数(賃料期間)(日) 補助工法無し	
供用賃料 = 供用賃料(補正) = 供用賃料 < 供用賃料(補正) より 供用賃料 を採用					
修理費及び損耗費 = (仮設材賃料計) =					
仮設材購入価格 = (仮設材賃料限度額) =					
(仮設材賃料計) < (仮設材賃料限度額) より 仮設材賃料 = 仮設材賃料計					

施工単価表

単第0-0071 表

S1050031

1 日 当り

ポンプ運転
排水量 40以上120未満 (m3/h)

作業時排水

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.140	人			RTPC00001 9
建設用ポンプ(水中ポンプ)運転 口径200mm, 揚程15m 15.0kw	1.000	日			S9000045 単第0-0072 表 9
機-16_発動発電機運転 ディーゼル35kVA 排出ガス対策型2次基準	1.000	日			S9469 単第0-0073 表 9
諸雑費	3	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 排水量 40以上120未満 (m3/h)			B=1	作業時排水	

施工単価表

単第0-0072 表

S9000045

1 日 当り

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転

15.0kw

口径200mm,揚程15m

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
<賃>工事用水中ポンプ φ200mm 出力15.0kW 揚程15m程度	1.20		供用日			KR0914
諸雑費	1		一式			#91
*** 単位当たり ***	1		日			
A=8 口径200mm,揚程15m				B=1.2	機械賃料数量(供用日/日)	

施工単価表

単第0-0073 表

1 日 当り

機-16_発動発電機運転
ディーゼル35kVA

S9469
排出ガス対策型2次基準

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	38.00	L			TTPC00013
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 出力35kVA	1.20	供用日			KR020015
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=7 ディーゼル35kVA C=1.2 機械賃料数量(供用日/日)			B=38 D=3	燃料消費量(L/日) 排出ガス対策型2次基準	

施工単価表

単第0-0074 表

V0600

1 式 当り

ウエルポイント工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ウエルポイント設置・撤去	16	本			V0610 単第0-0075 表
ウエルポイントポンプ設置・撤去	1	組			V0620 単第0-0076 表
ウエルポイントポンプ運転管理	23	日			V0630 単第0-0077 表
ウエルポイント工損料	1	一式			V0640 単第0-0078 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0075 表

100 本 当り

ウエルポイント設置・撤去

V0610

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.7	人			RTPC00009 1
特殊作業員	7.5	人			RTPC00001 1
普通作業員	7.5	人			RTPC00002 1
諸雑費率	32	%			#01 設置
土木一般世話役	1.8	人			RTPC00009 2
特殊作業員	5.0	人			RTPC00001 2
普通作業員	7.6	人			RTPC00002 2
雑材料	36	%			#02 撤去
*** 合計 ***	100	本			
*** 単位当たり ***	1	本			

施工単価表

ウエルポイントポンプ設置・撤去

V0620

単第0-0076 表

1 組 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.3	人			RTPC00009 1
特殊作業員	0.9	人			RTPC00001 1
普通作業員	1.2	人			RTPC00002 1
諸雑費率	36	%			#01
土木一般世話役	0.1	人			RTPC00009 2
特殊作業員	0.6	人			RTPC00001 2
普通作業員	0.8	人			RTPC00002 2
雑材料	26	%			#02
*** 単位当たり ***	1	組			

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.2	人			RTPC00009 1
特殊作業員	0.7	人			RTPC00001 1
諸雑費率	38	%			#01
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0078 表

1 式 当り

ウエルポイント工損料

V0640

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ウエルポイントポンプ損料 供用1日当り	23	供用日			W0001
ウエルポイント損料 供用1日当り 20m/10本, L=4.3m	23	供用日			W0001
ヘッダーライン損料 供用1日当り	23	供用日			W0001
ジェット装置損料 供用1日当り	0.38	供用日			W0001
諸雑費	1	一式			#99
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0079 表

100 m 当り

V0010

高密度ポリエチレン管機械布設
呼び径1000mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
波状管及び網状管 ポリエチレン管等 管径1000mm (シングル管)	100	m			W0001 建設物価9-P388, 管損料=49700×0.45
土木一般世話役	1.48	人			RTPC00009
特殊作業員	3.69	人			RTPC00001
普通作業員	5.37	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.45m3 排対1次	3.84	日			S9035 単第0-0080 表
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0080 表

S9035

1 日 当り

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.45m3 排対1次

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	66.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	1.27	供用日			KTPC00005
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=6 C=1	クレーン付2.9t吊 山積0.45m3 排対1次 運転労務数量(人/日)		B=66 D=1.27	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

施工単価表

単第0-0081 表

V0020

100 m 当り

高密度ポリエチレン管機械撤去
呼び径1000mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.48	人			RTPC00009
特殊作業員	3.69	人			RTPC00001
普通作業員	5.37	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.45m3 排対1次	3.84	日			S9035 単第0-0080 表
諸雑費	1	式			#91
全体割増		式			+00
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

数量表 (1/2)

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
本工事							
	河川土工	作業土工	床掘	土砂・標準	m ³	168.5	護岸工+護床工
			〃	小規模	m ³	13.4	防護柵工
			埋戻	小規模 流用土	m ³	53.8	護岸工
			〃	〃	m ³	6.7	護床工
			〃	間詰め石 (φ150内外)	m ³	3.4	護床工
			〃	小規模 流用土	m ³	6.7	防護柵工
		残土処理	残土	土砂	m ³	107.2	淀江浄化センターへ搬出
	法覆護岸工	コンクリート ブロック積工	ブロック積	控35cm 裏コン10cm	m ²	70.1	
			裏込碎石	RC-40	m ³	35.8	
			天端コンクリート		m	29.2	
			ブロック積基礎	BW3	m	29.2	
			3号端止工		箇所	1	
			4号端止工		箇所	1	
			石積復旧		箇所	1	
			プレキャスト 防護柵基礎	BC種 H400×B1200×L2000	m	30.0	
			ガードレール	Gr-C-2B	m	30.0	
			管渠	CP1-RC1-D200	m	2.0	
			巻立コンクリート		箇所	1	
	護床工	本体工	護床ブロック	平型1t用	個	44	連結金具 63箇所
	舗装工	アスファルト舗装工	表層	再生密粒度As t=5cm	m ²	186.6	
			上層路盤	粒度調整碎石 M-30 t=10cm	m ²	40.9	
			下層路盤	再生クラッシャーラン RC-40 t=15cm	m ²	40.9	
			不陸整正	補足材有 平均厚さ29mm以上34mm未満	m ²	145.7	

数量表 (2/2)

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
	構造物撤去工	構造物取壊し工	既設ガードレール基礎 取壊し	コンクリート(鉄筋)	m ³	4.9	
			既設石積み取壊し	空石積	(m ²) m ³	(92.5) 37.0	
			既設舗装取壊し	アスファルト t=5cm	(m ²) m ³	(186.6) 9.3	
			既設舗装切断	アスファルト t=5cm	m	11.1	
			既設ガードレール撤去	Gr-C-2B	m	32.0	
			既設ヒューム管 取壊し	φ200 鉄筋	m ³	0.03	
		運搬処理工	殻運搬処理	コンクリート(鉄筋)	(t) m ³	(12.3) 4.9	
				石積殻	(t) m ³	(80.9) 31.1	
				アスファルト殻	(t) m ³	(21.9) 9.3	
				鋼材	(kg) t	(524.8) 0.5	
	仮設工	土留工	打込延長	油圧圧入引抜工法	m	889.6	
			引抜延長	油圧圧入引抜工法	m	889.6	
			鋼矢板	Ⅲ型 L=6.00m n=168本	kg	60,480	リース材
			腹起し	H-300x300x10x15孔	kg	11,360	リース材
			切ばり	H-300x300x10x15孔	kg	3,080	リース材
			副部材(A)		kg	3,177	
			副部材(B)		kg	578	
		仮盛土工	大型土のう	設置・撤去	袋	22	淀江浄化センター流用土
			土のう	小口並べ 設置・撤去	m ²	4.0	淀江浄化センター流用土
			河川内盛土	設置	m ³	995.1	淀江浄化センター流用土710m ³ 設置①+設置②
			〃	撤去	m ³	993.9	撤去①+撤去②
			残土	河川内盛土	m ³	735.4	淀江浄化センターへ搬出
		仮排水工	仮排水路	φ1000 高密度ポリエチレン	m	97.2	設置・撤去
			排水ポンプ	6インチ	箇所	1	設置・撤去
		地下水位低下工	ウエルポイント	ウエルポイント工	(日) m	(23) 30.0	16本
				※施工現場～淀江浄化センターL=1.1km			

土工流用計算

1. 築堤・護岸

発生土		土砂
法覆護岸工	床堀 (A+B)	133.4
護床工	床堀 (B)	35.1
防護柵工	床堀	13.4
発生土計		181.9

必要土	
法覆護岸工 埋戻	53.8
護床工 埋戻	6.7
防護柵工 埋戻	6.7
必要土計	67.2

残土
 土砂 $V = 181.9 - 67.2 \times 1/0.9 = 107.2 \text{ m}^3$

2. 作業残土処理

作業残土
 土砂 $V = 107.2 \text{ m}^3$

作業土工 数量計算書

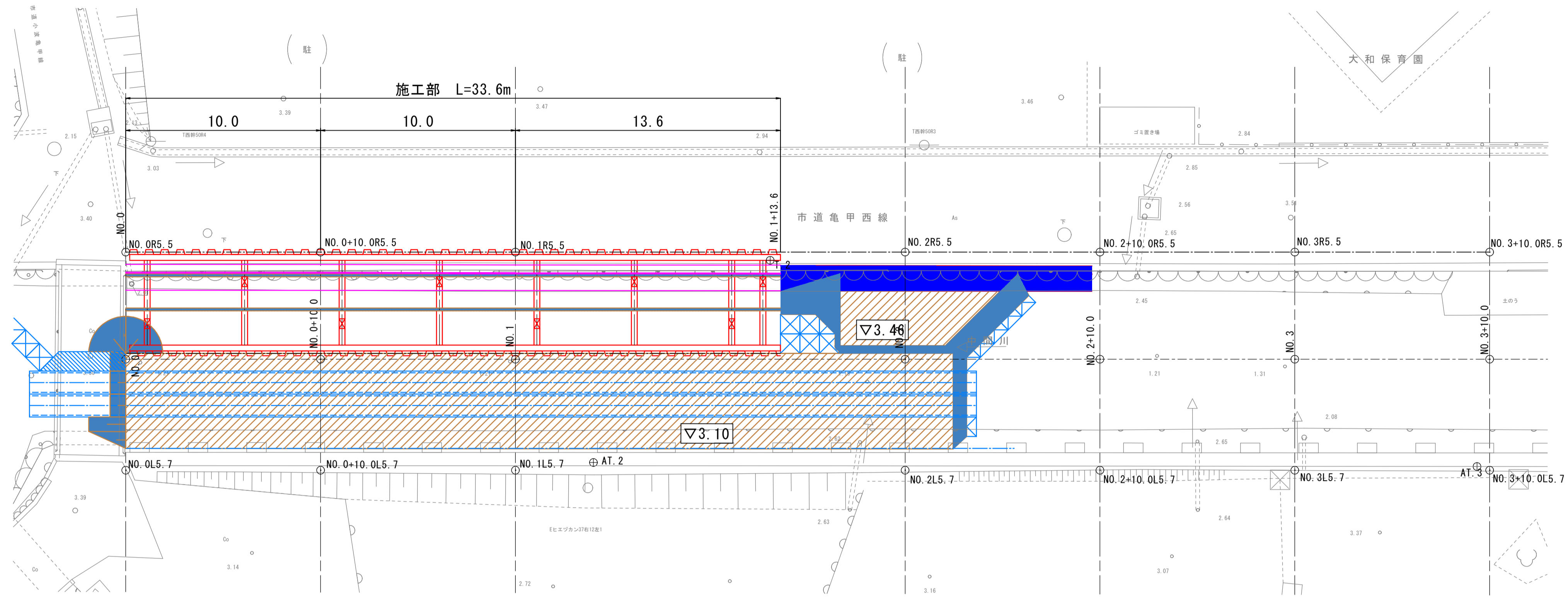
測点	種別	断面間距離 (m)	修正距離 (m)	床掘A領域(土砂):E1 (護岸工)			床掘B領域(土砂):E2 (護岸工)			床掘B領域(土砂):E3 (護床工)			床掘(土砂):E4 (防護柵工)			摘要
				A (m ²)	A/2 (m ²)	V (m ³)	A (m ²)	A/2 (m ²)	V (m ³)	A (m ²)	A/2 (m ²)	V (m ³)	A (m ²)	A/2 (m ²)	V (m ³)	
NO. 0		0.0	0.0	0.8	—	—	3.0	—	—	1.1	—	—	0.4	—	—	
NO. 0+10.0		10.0	10.0	1.0	0.90	9.0	3.0	3.00	30.0	1.1	1.10	11.0	0.4	0.40	4.0	
NO. 1		10.0	10.0	1.0	1.00	10.0	3.0	3.00	30.0	1.0	1.05	10.5	0.4	0.40	4.0	
NO. 1+13.6		13.6	13.6	1.0	1.00	13.6	3.0	3.00	40.8	1.0	1.00	13.6	0.4	0.40	5.4	
小計		33.6 ^m	33.6 ^m			32.6 ^{m³}			100.8 ^{m³}			35.1 ^{m³}			13.4 ^{m³}	
合計		33.6 ^m	33.6 ^m			32.6 ^{m³}			100.8 ^{m³}			35.1 ^{m³}			13.4 ^{m³}	

作業土工 数量計算書

種別 測点	断面間 距離 (m)	修正 距離 (m)	埋戻(流用土):b1 (護岸工)			埋戻(流用土):b2 (護床工)			埋戻(間詰め石):b3 (護床工)			埋戻(流用土):b4 (防護柵工)			摘 要
			A (m ²)	A/2 (m ²)	V (m ³)	A (m ²)	A/2 (m ²)	V (m ³)	A (m ²)	A/2 (m ²)	V (m ³)	A (m ²)	A/2 (m ²)	V (m ³)	
NO.0	0.0	0.0	1.6	—	—	0.2	—	—	0.1	—	—	0.2	—	—	
NO.0+10.0	10.0	10.0	1.6	1.60	16.0	0.2	0.20	2.0	0.1	0.10	1.0	0.2	0.20	2.0	
NO.1	10.0	10.0	1.6	1.60	16.0	0.2	0.20	2.0	0.1	0.10	1.0	0.2	0.20	2.0	
NO.1+13.6	13.6	13.6	1.6	1.60	21.8	0.2	0.20	2.7	0.1	0.10	1.4	0.2	0.20	2.7	
小計	33.6 ^m	33.6 ^m			53.8 ^{m³}			6.7 ^{m³}			3.4 ^{m³}			6.7 ^{m³}	
合計	33.6 ^m	33.6 ^m			53.8 ^{m³}			6.7 ^{m³}			3.4 ^{m³}			6.7 ^{m³}	

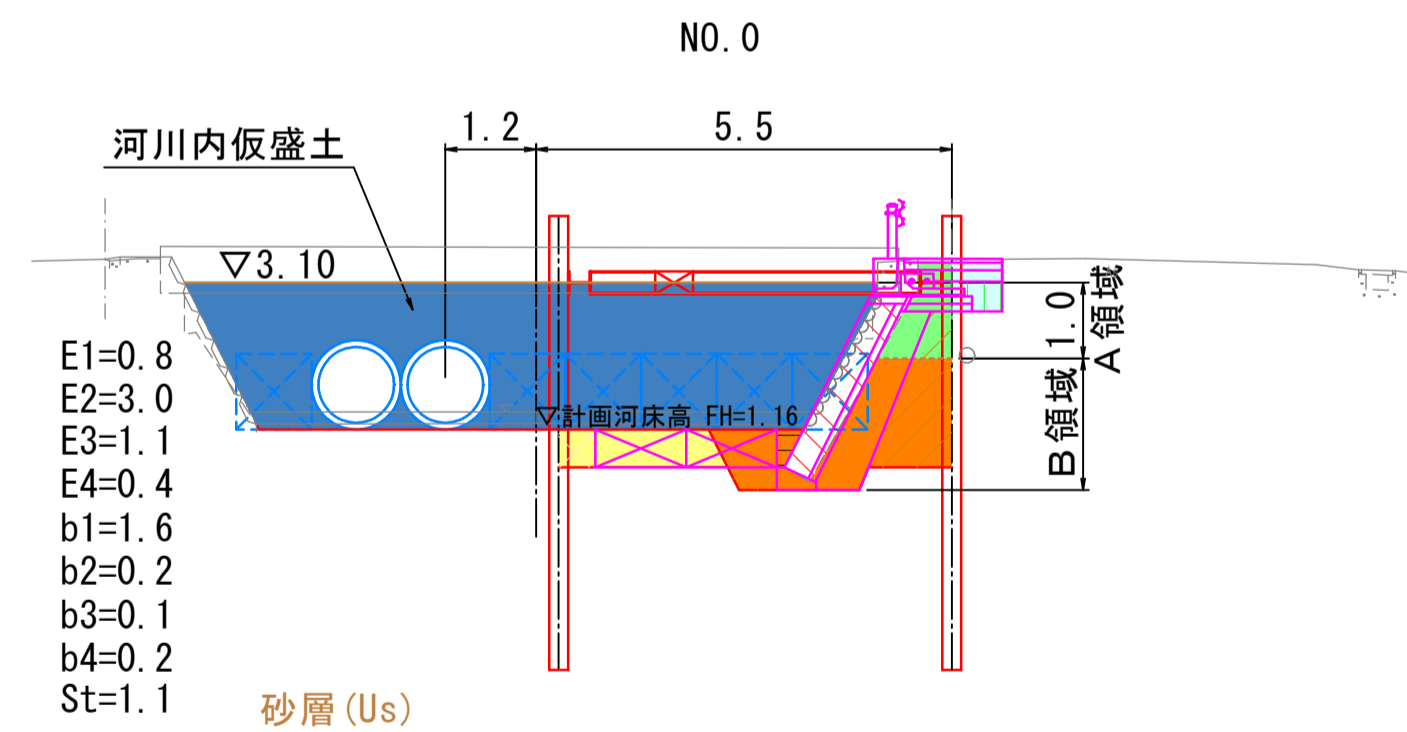
作業土工数量計算

平面図
S=1:300

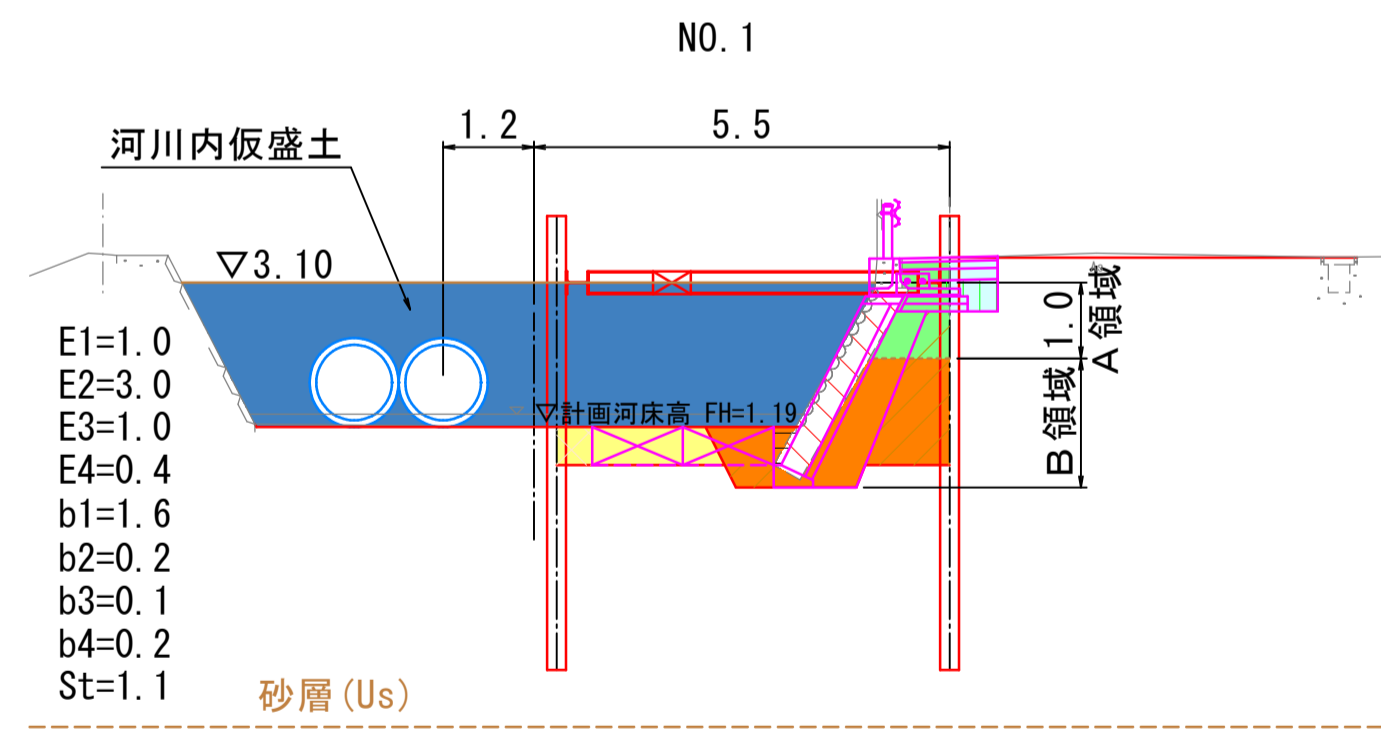


河川横断面
S=1:200

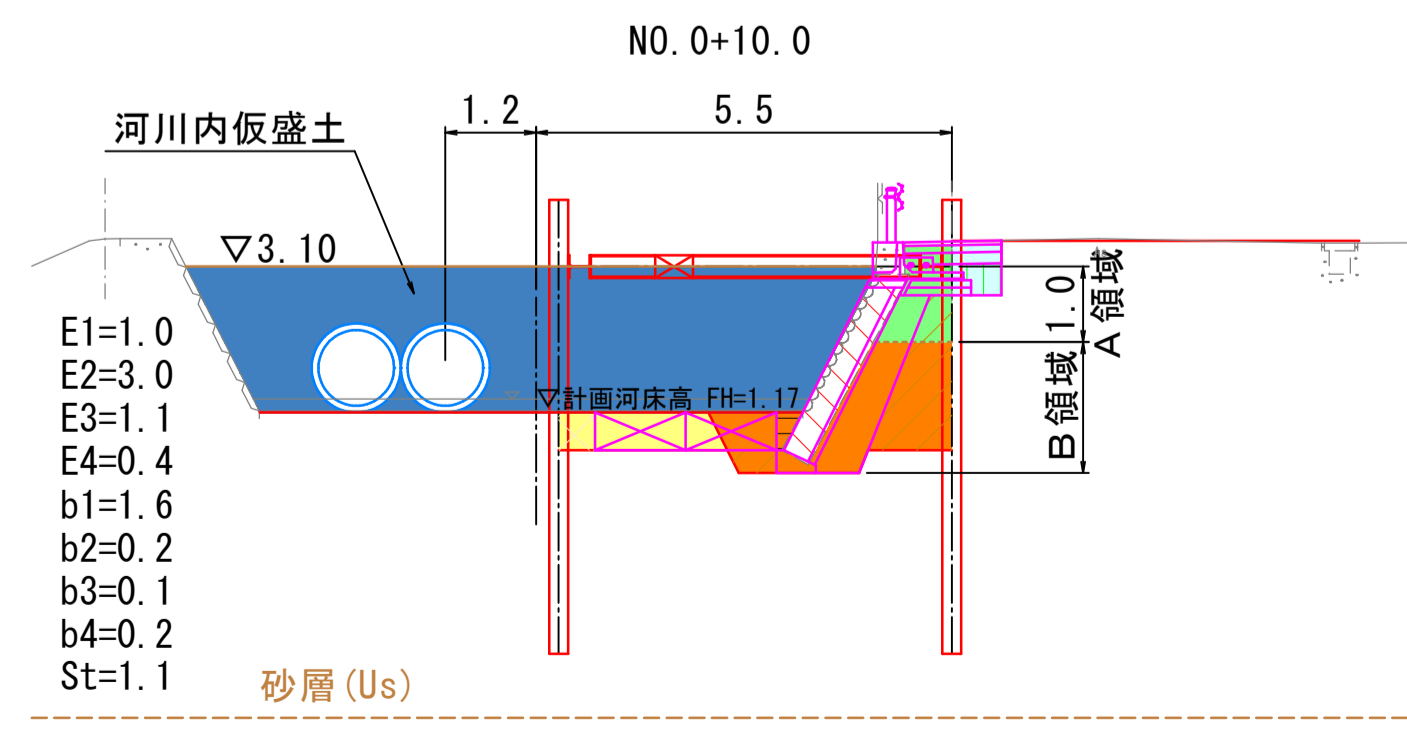
※河川内盛土の設置・撤去は仮設工数量にて計上



玉石混り砂礫 (Lg)



玉石混り砂礫 (Lg)



玉石混り砂礫 (Lg)

E1	床堀A(護岸工 土砂)
E2	床堀B(護岸工 土砂)
E3	床堀B(護床工 土砂)
E4	床堀(防護柵工 土砂)
b1	埋戻(護岸工 土砂)
b2	埋戻(護床工 土砂)
b3	埋戻(間詰め石)
b4	路床(防護柵工 購入土)
St	既設石積取壊し
L	盛土法面
SL	ブロック積

コンクリートブロック積(右岸)

前面勾配	1 : 0.5	背面勾配	1 : 0.4	控除高	0.60 m	根入れ	0.50 m	基礎の高	0.30 m	天コン厚	0.10 m	
測点	単距離	標高 (m)		ブロック積(控35cm、裏コン10cm)				裏込砕石(RC-40)				摘要
		天端	下端	全高(m)	SL(m)	1/2	A(m ²)	全高(m)	A(m ²)	1/2	V(m ³)	
NO. 0+0.5	0.0	3.42	0.66	2.76	2.4	—	—	2.36	1.24	—	—	
NO. 0+10.0	9.5	3.42	0.67	2.75	2.4	2.40	22.8	2.35	1.23	1.235	11.7	
NO. 1	10.0	3.42	0.69	2.73	2.4	2.40	24.0	2.33	1.22	1.225	12.3	
NO. 1+9.7	9.7	3.44	0.70	2.74	2.4	2.40	23.3	2.34	1.22	1.220	11.8	
小計	29.2						70.1				35.8	
合計	29.2						70.1				35.8	

天端コンクリート

L = 29.2 m

ブロック積基礎(BW3)

L = 29.2 m

3号端止工

N = 1 箇所

4号端止工

N = 1 箇所

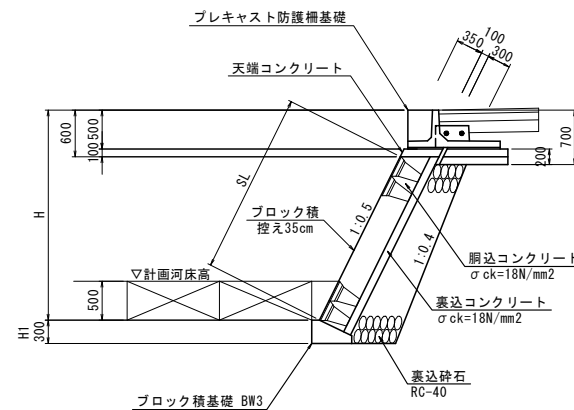
石積復旧

N = 1 箇所

プレキャスト防護柵基礎

L = 30.0 m

断面図



裏込砕石算出

$$A = \frac{(H+H1-0.7)}{2} \{ (2C \sqrt{1+0.5^2} + 0.1(H+H1+0.7)) \}$$

1. 石積復旧

(1) 石積復旧 (1:0.5) t=40cm 裏コン10cm

$$A = 5.6 \times \frac{1.118}{\text{斜率}}$$

$$= \underline{\underline{6.3 \text{ m}^2}}$$

(2) 天端コンクリート

$$L = 3.6$$

$$= \underline{\underline{3.6 \text{ m}}}$$

(3) 裏込め砕石 RC-40

$$V = 1/2 \times 1.3 \times 3.6$$

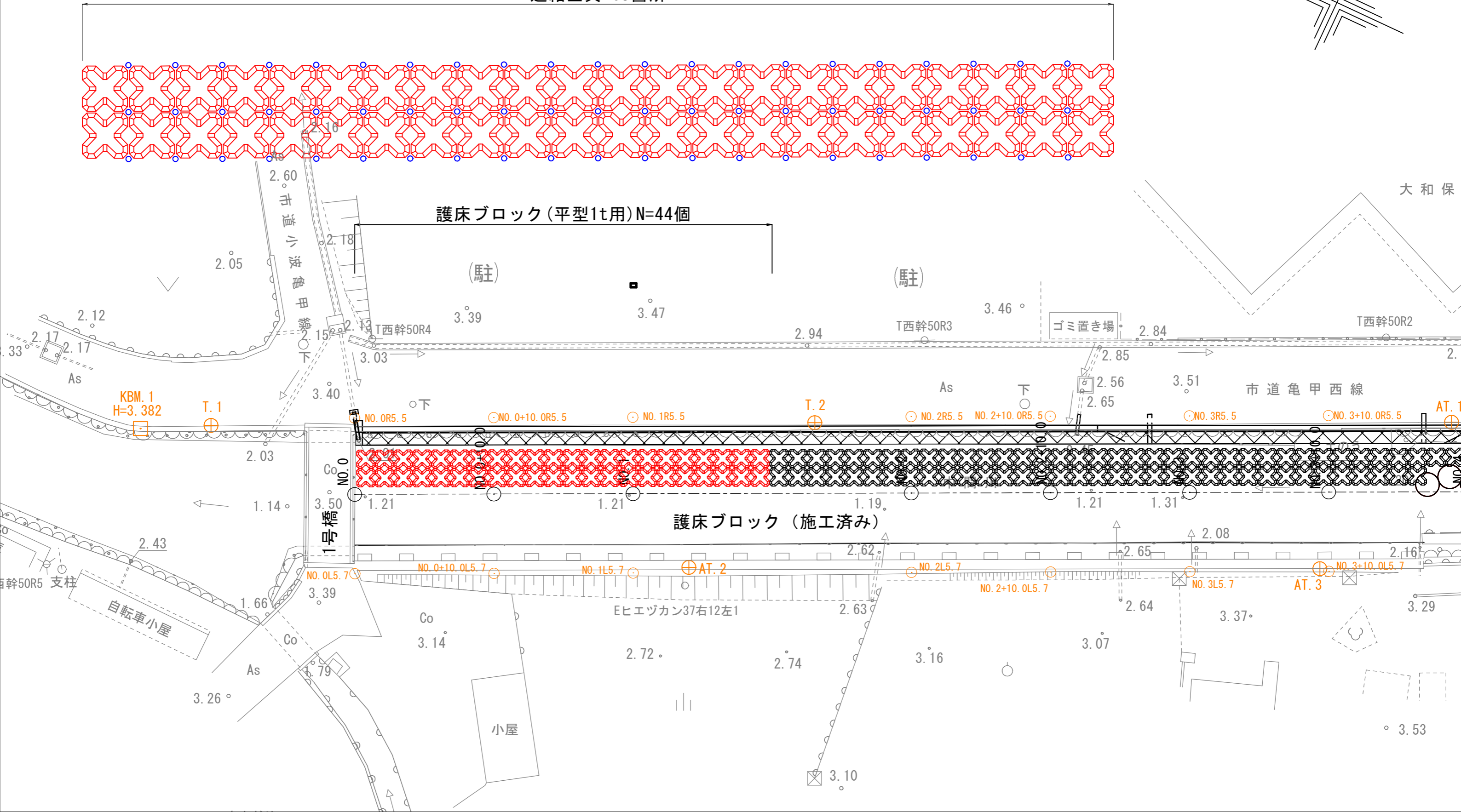
$$= \underline{\underline{2.3 \text{ m}^3}}$$

護床工数量算出図

S=1:250

連結模式図

連結金具 63箇所



1. アスファルト舗装工

表層(再生密粒度As, t=5cm)

$$A = 186.6$$

$$= \underline{\underline{186.6 \text{ m}^2}}$$

上層路盤(粒度調整砕石 M-30, t=10cm)

$$A = 40.9$$

$$= \underline{\underline{40.9 \text{ m}^2}}$$

下層路盤(再生クラッシャーラン RC-40, t=15cm)

$$A = 40.9$$

$$= \underline{\underline{40.9 \text{ m}^2}}$$

不陸整正(補足材有, 平均厚さ29mm以上34mm未満)

$$A = 145.7$$

$$= \underline{\underline{145.7 \text{ m}^2}}$$

※舗装工平面図より (CAD求積)

構造物取壊し工 集計表

	コンクリート 取壊し(無筋)	コンクリート 取壊し(鉄筋)	石積取壊し	舗装取壊し (アスファルト)
既設ガードレール基礎 取壊し		4.9		
既設石積取壊し			37.0	
既設舗装取壊し				9.3
既設ヒューム管 取壊し		0.03		
合 計	0.0 m ³	4.9 m ³	37.0 m ³	9.3 m ³

構造物取壊し工 数量計算書

測点 種別	断面間 距離 (m)	修正 距離 (m)	既設ガードレール基礎取壊し			既設石積取壊し: St			既設アスファルト取壊し			摘 要	
			A (m ²)	A/2 (m ²)	V (m ³)	A (m ²)	A/2 (m ²)	V (m ³)	A (m ²)	A/2 (m ²)	V (m ³)		
NO. 0	0.0	0.0	0.2	—	—	1.1	—	—	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> 撤去工平面図より (CAD求積) </div>				
NO. 0+10. 0	10. 0	10. 0	0. 2	0. 20	2. 0	1. 1	1. 10	11. 0					
NO. 1	10. 0	10. 0	0. 1	0. 15	1. 5	1. 1	1. 10	11. 0					
NO. 1+13. 6	13. 6	13. 6	0. 1	0. 10	1. 4	1. 1	1. 10	15. 0					
					m ³ 4. 9			m ³ 37. 0	m ² 186. 60	m ³ 9. 3			
小 計	33. 6 ^m	33. 6 ^m											
合 計	33. 6 ^m	33. 6 ^m			m ³ 4. 9			m ³ 37. 0	m ² 186. 6	m ³ 9. 3			

運搬処理工集計表

種 別	延長 (m) 面積 (m ²) 又は立積 (m ³)	単位	コンクリート無筋		コンクリート鉄筋		石積		舗装版 車道		舗装版 歩道		備 考
			厚さ (m)	立積 (m ³)	厚さ (m)	立積 (m ³)	厚さ (m)	立積 (m ³)	厚さ (m)	立積 (m ³)	厚さ (m)	立積 (m ³)	
既設ガードレール基礎取壊し	4.9	m ³				4.9							
既設石積取壊し	37.0	m ³						37.0					
(護床 間詰石に使用)	-3.4							-3.4					
(石積復旧に使用)	-2.5							-2.5					
既設舗装取壊し	9.3	m ³							9.3				
既設ヒューム管取壊し	0.03	m ³				0.03							
				m ³		m ³		m ³		m ³		m ³	
全体合計				0.0		4.9		31.1		9.3		0.0	
重量			t/m ³	t	t/m ³	t	t/m ³	t	t/m ³	t	t/m ³	t	
			2.35	0.0	2.50	12.3	2.60	80.9	2.35	21.9	2.20	0.0	
殻運搬処理						m ³		m ³				m ³	
						コンクリート殻 = 4.9		石材 = 31.1		アスファルト殻 = 9.3			
						t		t				t	
						コンクリート殻 = 12.3		石材 = 80.9		アスファルト殻 = 21.9			

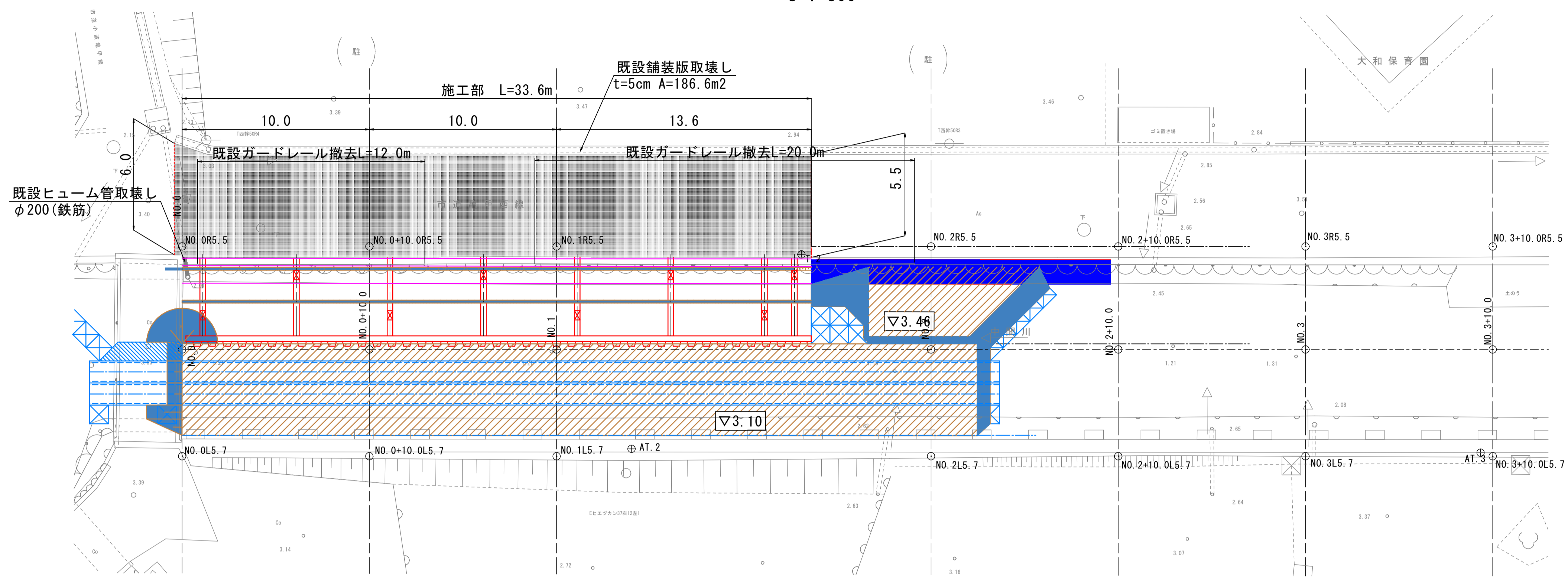
構造物撤去工数量計算

【既設舗装切断 t=5cm】
L=6.0+5.5=11.1m

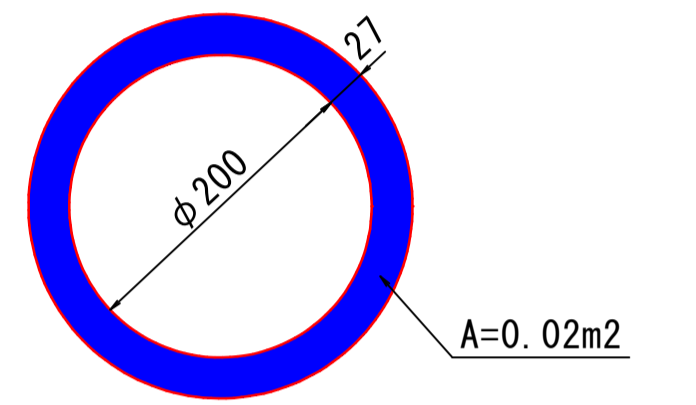
【既設ガードレール撤去】
L=12.0+20.0=32.0m

【既設ヒューム管取壊し】
φ200(鉄筋)
V=0.02×1.4=0.03m³

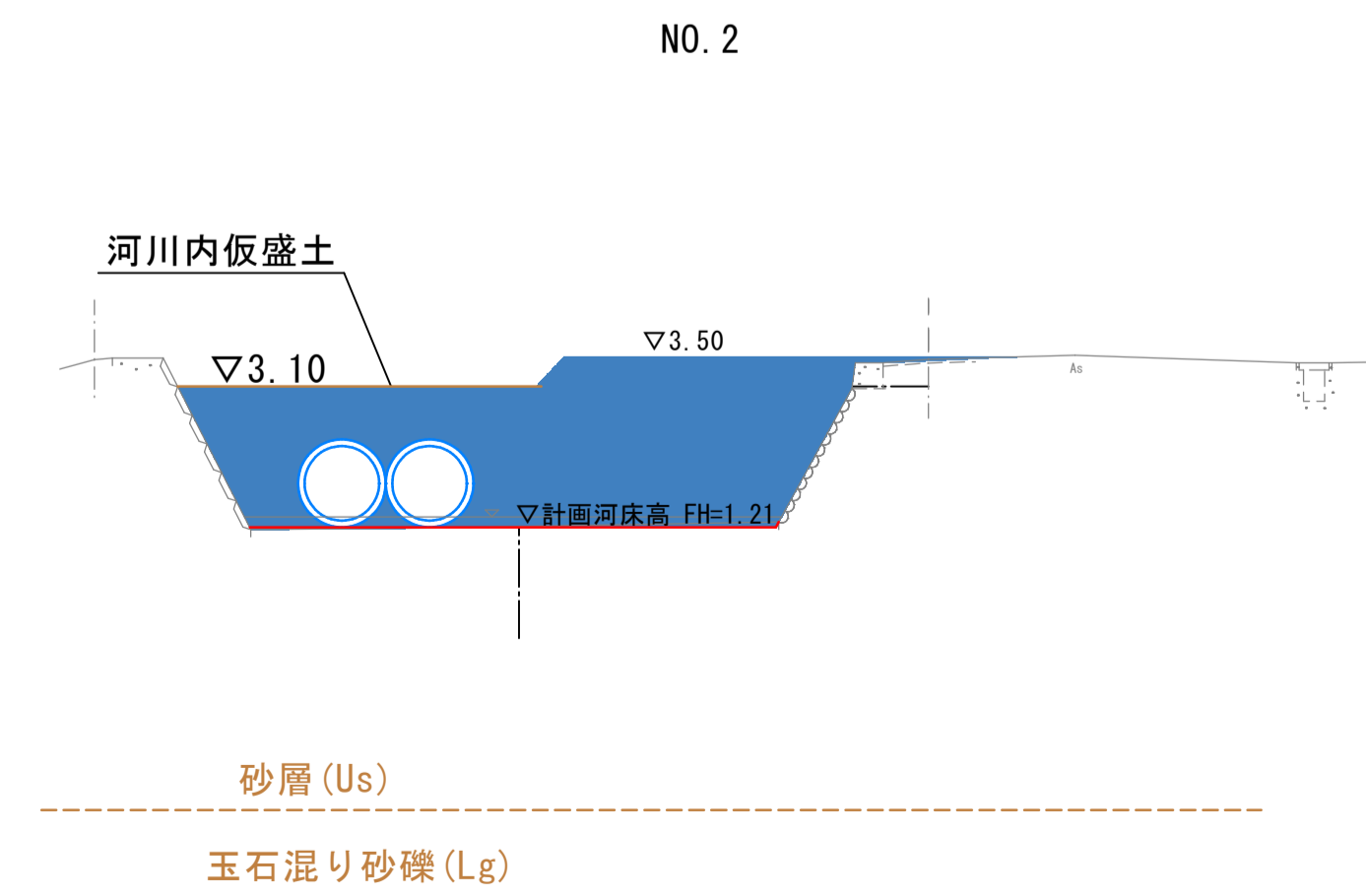
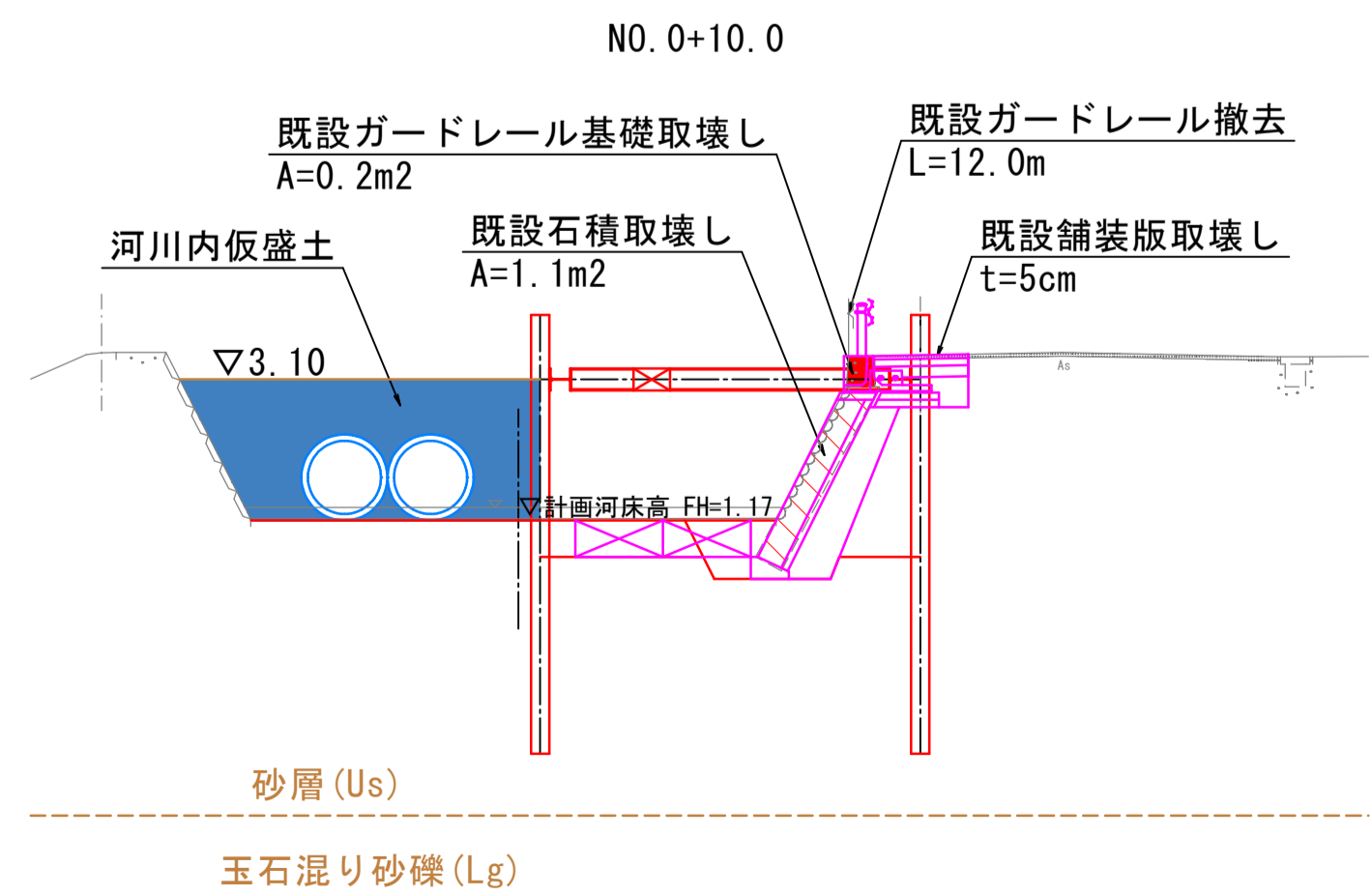
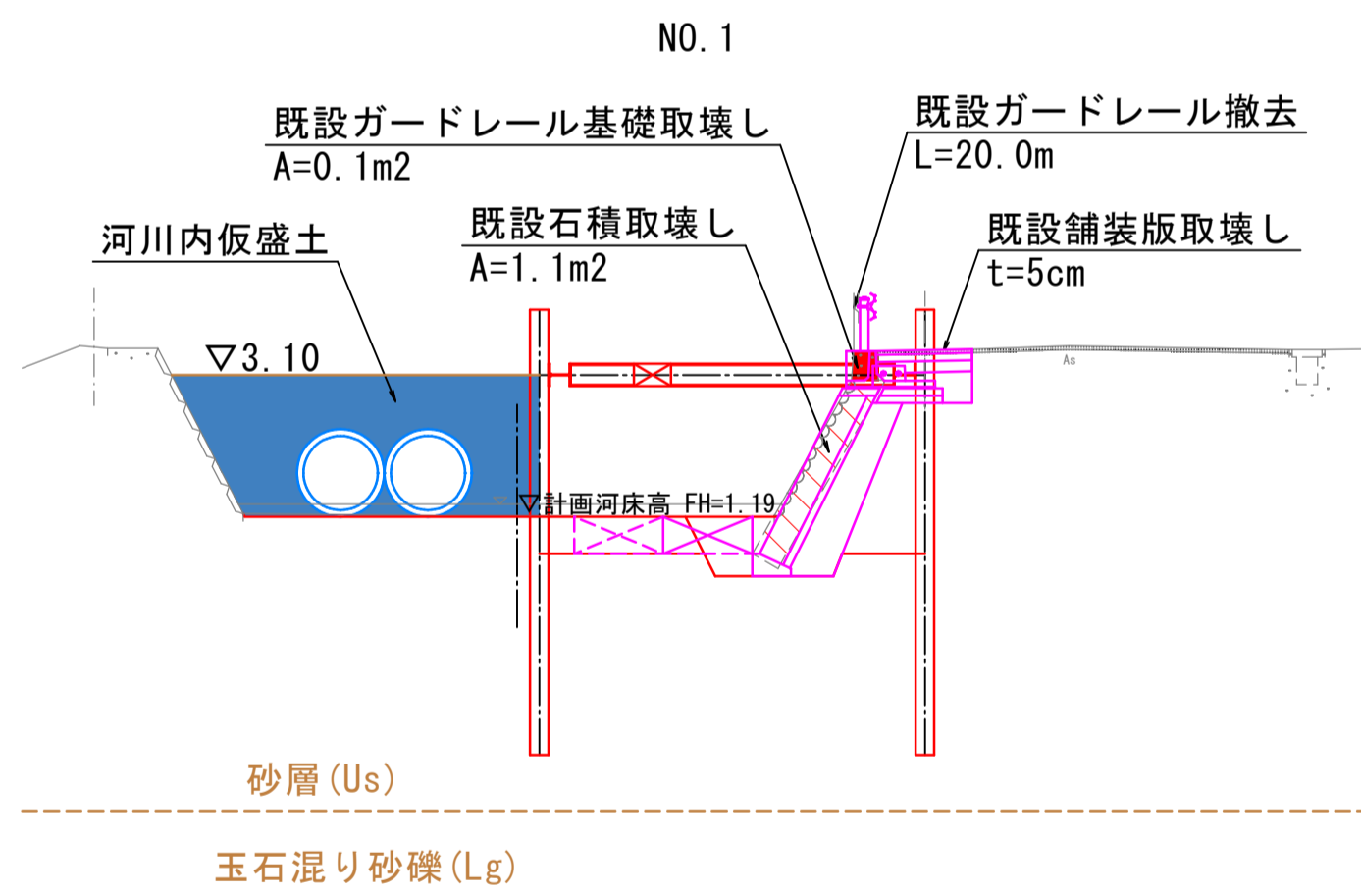
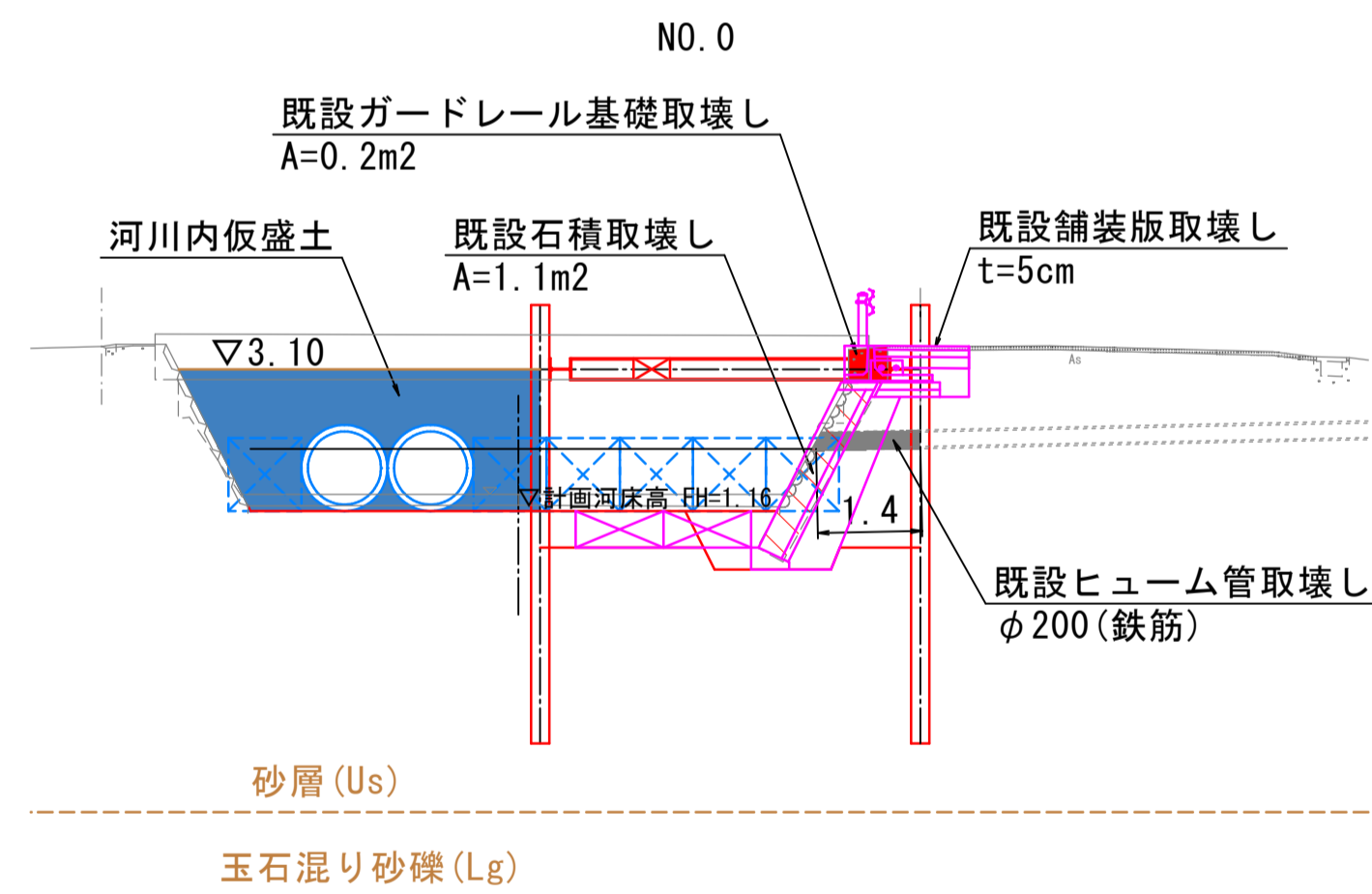
平面図
S=1:300



既設ヒューム管
S=1:10



河川横断面図
S=1:200



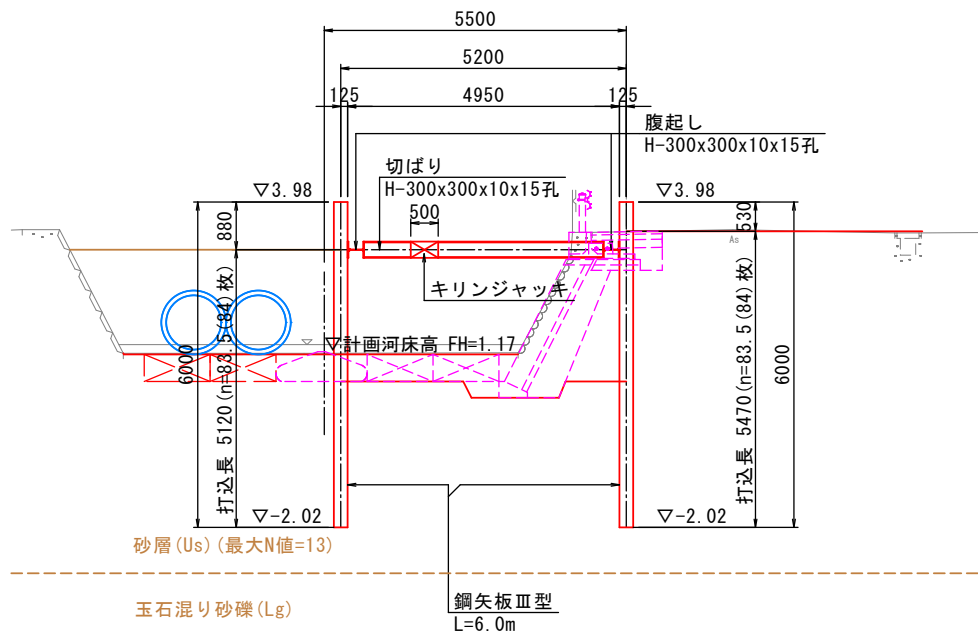
仮設工集計表

種 別	細 別		規 格	単 位	数 量	摘 要
土留工	鋼矢板	打込延長	油圧圧入引抜工法	m	889.6	最大N値=13
		引抜延長	油圧圧入引抜工法	m	889.6	
	鋼矢板		Ⅲ型 L=6.00m、n=168本	kg	60,480	リース材
	支保工材	腹起し	H-300x300x10x15孔	kg	11,360	リース材
		切ばり	H-300x300x10x15孔	kg	3,080	リース材
		主部材合計		kg	14,440	
		副部材(A)		kg	3,177	主部材の22%
		副部材(B)		kg	578	主部材の4%
仮盛土工		大型土のう		設置・撤去	袋	22
	土のう		小口並べ 設置・撤去	m ²	4.0	淀江浄化センター流用土
	河川内盛土		設置	m ³	995.1	淀江浄化センター流用土710m ³ 設置①+設置②
	河川内盛土		撤去	m ³	993.9	撤去①+撤去②
	残土		河川内盛土	m ³	735.4	淀江浄化センターへ搬出
仮排水工	仮排水路		φ1000 高密度ポリエチレン	m	97.2	設置・撤去
	排水ポンプ		6インチ	箇所	1	設置・撤去
地下水位低下工	ウエルポイント		ウエルポイント工	m (日)	30.0 (23)	16本

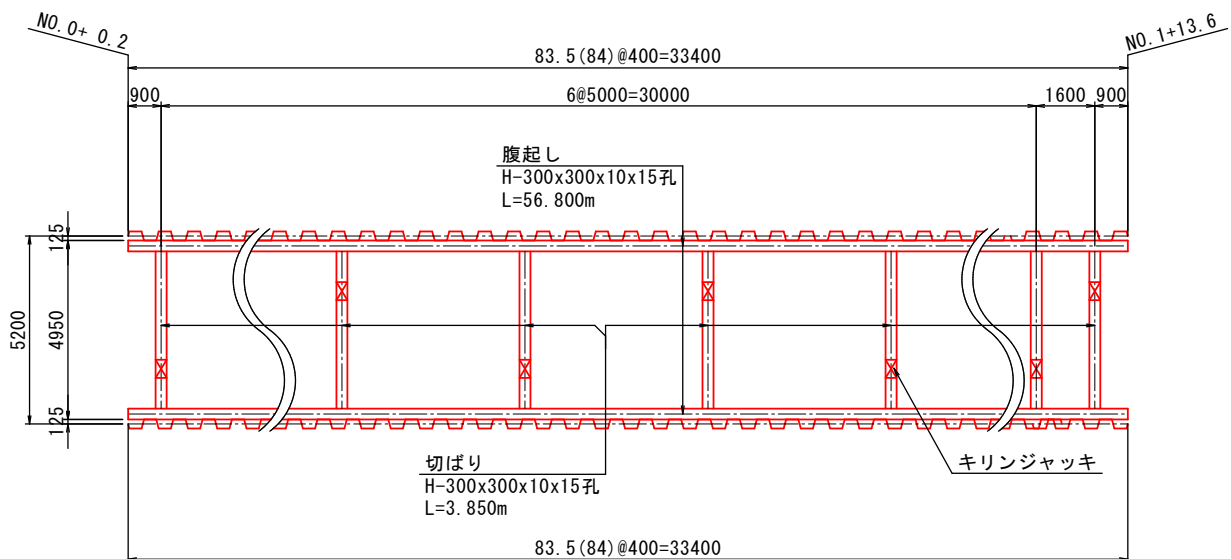
※施工現場～淀江浄化センターL=1.1km

1. 土留工数量計算

断面図



平面図



1.1 鋼矢板

1) 諸元

使用鋼材 III 型

部材長 L= 6.00 m

本数 n= 168 本

2) 打込延長 (油圧圧入引抜工法 最大N値= 13)

$$L = 5.47 \times 84 + 5.12 \times 84 = \underline{\underline{889.6 \text{ m}}}$$

3) 引抜延長 (油圧圧入引抜工法)

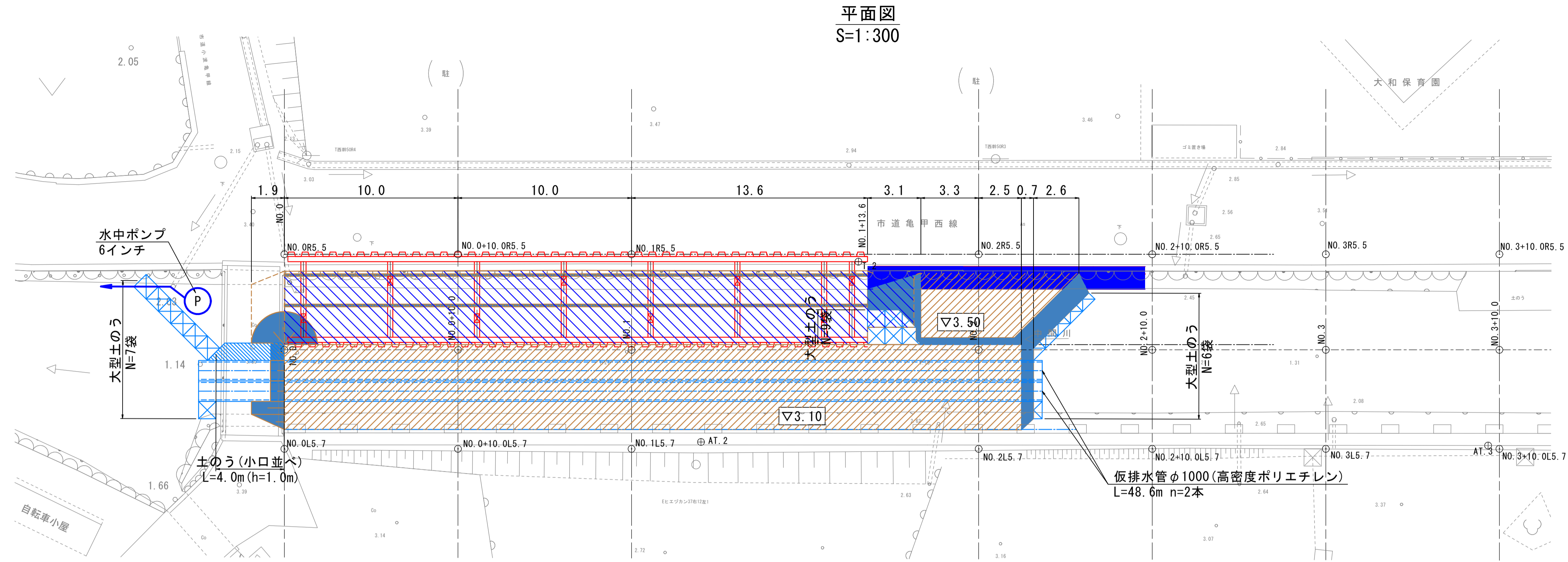
$$L = 5.47 \times 84 + 5.12 \times 84 = \underline{\underline{889.6 \text{ m}}}$$

1.2 鋼材質量表

2工区土留工図より

名称	寸法	長さ (mm)	単位重量 (kg/m)	数量 (本)	全体重量 (kg)	摘要
鋼矢板	Ⅲ型 400×125×13.0	6000	60.0	168	60480	(リース材)
合計					60480 kg	
腹起し	H-300×300×10×15孔	56800	100.0	2	11360	(リース材)
切ばり	H-300×300×10×15孔	3850	100.0	8	3080	(リース材)
合計					14440 kg	
種別集計						
鋼矢板	Ⅲ型 400×125×13.0				60480 kg	(リース材)
腹起し	H-300×300×10×15孔				11360 kg	(リース材)
切ばり	H-300×300×10×15孔				3080 kg	(リース材)
副部材(A)			14440×0.22		3177 kg	
副部材(B)			14440×0.04		578 kg	

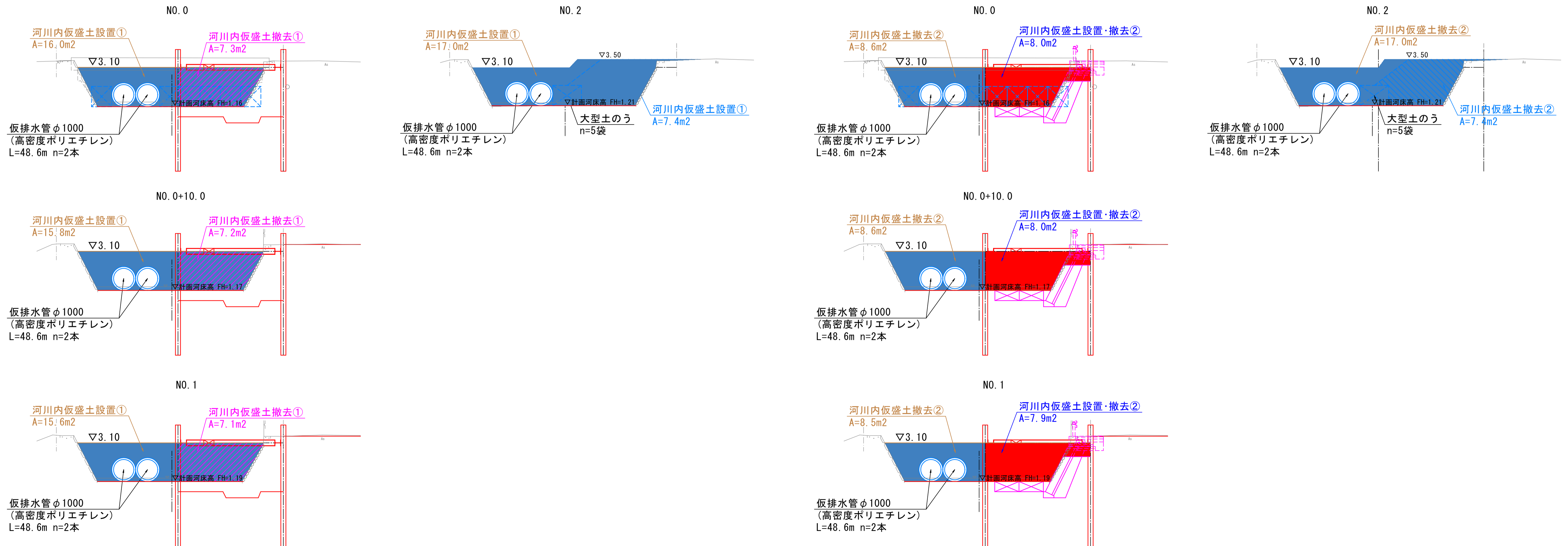
2. 仮設工数量計算



河川横断面
S:1:200

(河川内盛土設置・撤去①)

(河川内盛土設置・撤去②)



2.1 仮盛土工

(1)大型土のう（設置・撤去）

$$N = 7 + 9 + 6$$

$$= \underline{\underline{22 \text{ 袋}}}$$

(2)土のう（設置・撤去）

小口並べ

$$A = 1.0 \times 4.0$$

$$= \underline{\underline{4.0 \text{ m}^2}}$$

(3)河川内盛土

設置①

$$\begin{aligned} V1 &= 1/2 \times 16.0 \times 1.9 & = 15.2 \text{ m}^3 \\ V2 &= 1/2 \times (16.0 + 15.8) \times 10.0 & = 159.0 \text{ m}^3 \\ V3 &= 1/2 \times (15.8 + 15.6) \times 10.0 & = 157.0 \text{ m}^3 \\ V5 &= 15.6 \times (13.6 + 3.1) & = 260.5 \text{ m}^3 \\ V7 &= 17.0 \times (3.3 + 2.5) & = 98.6 \text{ m}^3 \\ V8 &= 1/2 \times (17.0 + 7.4) \times 0.7 & = 8.5 \text{ m}^3 \\ V9 &= 1/2 \times 7.4 \times 2.6 & = 9.6 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

運搬 1 淀江浄化センターから現場へ運搬

$$\Sigma V = 708.4 \text{ m}^3$$

設置②

$$\begin{aligned} V1 &= 1/2 \times 8.0 \times 1.9 & = 7.6 \text{ m}^3 \\ V3 &= 1/2 \times (8.0 + 8.0) \times 10.0 & = 80.0 \text{ m}^3 \\ V3 &= 1/2 \times (8.0 + 7.9) \times 10.0 & = 79.5 \text{ m}^3 \\ V6 &= 7.9 \times 13.6 & = 107.4 \text{ m}^3 \\ V7 &= 1/2 \times 7.9 \times 3.1 & = 12.2 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

運搬 3 淀江浄化センターから現場へ運搬

$$\Sigma V = 286.7 \text{ m}^3$$

河川内盛土設置合計

$$V = 708.4 + 286.7$$

$$= \underline{\underline{995.1 \text{ m}^3}}$$

撤去①

$$\begin{aligned} V1 &= 1/2 \times 7.3 \times 1.9 & = 6.9 \text{ m}^3 \\ V2 &= 1/2 \times (7.3 + 7.2) \times 10.0 & = 72.5 \text{ m}^3 \\ V3 &= 1/2 \times (7.2 + 7.1) \times 10.0 & = 71.5 \text{ m}^3 \\ V6 &= 7.1 \times 13.6 & = 96.6 \text{ m}^3 \\ V7 &= 1/2 \times 7.1 \times 3.1 & = 11.0 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

運搬 2 現場から淀江浄化センターへ運搬

$$\Sigma V = 258.5 \text{ m}^3$$

撤去②

$$\begin{aligned} V1 &= 1/2 \times (8.6 + 8.0) \times 1.9 & = 15.8 \text{ m}^3 \\ V2 &= 1/2 \times (8.6 + 8.0 + 8.6 + 8.0) \times 10.0 & = 166.0 \text{ m}^3 \\ V3 &= 1/2 \times (8.6 + 8.0 + 8.5 + 7.9) \times 10.0 & = 165.0 \text{ m}^3 \\ V6 &= (8.5 + 7.9) \times (13.6 + 3.1 + 3.3) & = 328.0 \text{ m}^3 \\ V7 &= 17.0 \times 2.5 & = 42.5 \text{ m}^3 \\ V8 &= 1/2 \times (17.0 + 7.4) \times 0.7 & = 8.5 \text{ m}^3 \\ V9 &= 1/2 \times 7.4 \times 2.6 & = 9.6 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

運搬 4 現場から淀江浄化センターへ運搬

$$\Sigma V = 735.4 \text{ m}^3$$

河川内盛土撤去合計

$$V = 258.5 + 735.4$$

$$= \underline{\underline{993.9 \text{ m}^3}}$$

(3) 残土

$$V = 735.4$$

(河川内盛土)

$$= \underline{\underline{735.4 \text{ m}^3}}$$

2.3 仮排水工

(1) 仮排水管 (設置・撤去)

高密度ポリエチレン

$$\phi 1000, L = 48.6 \text{ m}, N = 2 \text{ 本}$$

$$L = 48.6 \times 2$$

$$= \underline{\underline{97.2 \text{ m}}}$$

(2) 水中ポンプ (設置・撤去)

6インチ

$$N =$$

$$= \underline{\underline{1 \text{ 箇所}}}$$

2.4 地下水位低下工

(1) ウェルポイント

$$L = 4.3\text{m}, @ 2.0\text{m}$$

$$= \underline{\underline{30.0 \text{ m}}}$$

(23 日)

(16 本)